京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
編輯兼發行人 大原利武
印刷人 小川三之介
定價 廣告料

精神修養と言語の關係【六】

貴族院議員 江原素六氏

立憲代議政體の世に於ては種々な問題に就て利害が複雜になり其處に爭ひが生じるけれども唯彼れを己より弱い者英迦な者無學な者、己は其様より遙かに立上つて居ると云ふやうな考へを以てやるから不可ない己の信ずる所を眞直にやりさへすれば宜い夫れが本當の遣り方である。であるから言葉と云ふものと人格修養とは離るべからざる所の關係を持つて居るのです吾々は他人の過ちを或は不正なことを怎の位明確に知つて居ても夫れを世間に吹聽しなければならぬと云ふ

義務は毫頭 ないものである。云はなくても宜いことは云はないやうにすることが夫れが大切なことである。夫れを無暗に云ふのは人格が低い人である。特に夫れが國家の利害とか云ふやうな云はなければならぬことがあつたならば穏かに云ふが宜い。何も公々然と文章に書いて新聞に出すなどと云ふことは本當のやり方ではない。殊に會社の重役或は役人をして居て議論が合はないで其の勤めを辭したる後に於て其の勤め先の秘密を公々然と新聞に出すやうなことも近頃能くあるけれども秘密は其の會社の寶であり又

無形の財産 である其財產を高調して文章を飾つて新聞に掲載するなどと云ふことは人の財産を傷けるものである。吾々が會社員となり官吏となつて居る時に默つて居て濟まないならば成るたけ人に知れないやうに秘かに云ふことは必要である夫れを世間に洩らすのは矢張り人格が低いからである。であるから言葉は極めて恐ろしいものであるのです。併し乍ら吾々時として嘘を吐かなければならぬこともある。倫理學に於ては人は

絕對に嘘を 吐いてはならぬと云ふことは敎へない、稀まには嘘を吐いても宜い、例へばお醫者さんが此の人は怎っも難しいと思つても貴方は平生の御養生が宜いから癒りませう併し餘程養生をしなくては不可ませぬと云ふ風に云つて氣を勵まして其の病氣に堪へるやうにしてやる、夫れは決して惡いことではないのです或は又約束履行と云ふことも一端已の口から出したのだから夫れに背くことは不可ないやうであるが時としては其の履行することに依つて道德に外れると云ふやうな場合には

約束に違反 する方が宜いのである。私も一旦約束はしたが其のことを履行するに依つて其の人が迷惑するのを未前に察して其の時は不信のやうであつたが後で大層喜ばれたことがある。言語と云ふものは却々難しい云ふは易く行ふは難しと古人が云つた通り私共は怎うかして言語[illegible]ければ宜か[illegible]るやうにし[illegible]るが多くは殆期[illegible]て居るのであります。隨つて皆様に對つて言語を御修養なさいと云ふやうな剛慢な心は有ちませぬ唯私は言語の修養は大切なさうして必要な又洵に難しいものであると云ふことを感じて居りますので、御同様言語に就て益研究して後で悔いることのないやうにいたしたいと思ふのであります。(完)

天性と謂ふ問題(三)

帝大教授文學博士 姉崎正治

併し物でも矢鱈にやれば腹を害ふやうな譯で遂には段々變挺な方に使つて待合で賄賂の方にも使へば使へる。モー一つは色慾の問題である。色慾と此處で私が云ふとそんなことを能く人の前で云へたものだなんと云ふだらう少年の方も居るから憚れば憚るが是を一體憚るとは何だ。何故憚るか人間の天性であるのに之を恥づべき仕事として居るのは恥べきやうな方法に用ゐるから遂に恥べきことになつたのではないか。何人と雖も男女の

自然の愛情 のない者はないと思ふ。さうして其結果子供も出來る。親子の愛情と云ふものも亦夫れから出て來る。是がなければ人間は……今更口角泡を飛ばして云ふ迄もないと思ふ。所が是も本能であり、根本では隨分怎うにでも出來る。其處で人間の問題から少し動物に下るが日本では鳥の中で鶺鴒だけが夫婦揃つて交情好くしてゐると云ふことになつて居ります夫れで

昔の日本では は人間の夫婦……若い夫婦が二人で連立つて出るなんと云ふことは宜くないことになつて居た。併し此の頃は當り前のやうであるが夫れでも未だ若い夫婦が手でも曳き合つて歩くとハイカラだと云はれるが昔に於ては滅多になかつた。稀に若い夫婦が手を曳き合つて往くと鶺鴒が往くと英迦に……或は羨んだ。鶺鴒は實際一夫一妻を嚴にして居て一方が死ねば残つて方は悲しむか怎うかして間もなく死ぬものである鶺鴒は

夫婦交情が 好いが餘所へ往つて他の者に關係したり……鶺鴒の妻と云ふものは綺に啼いたのを見たことがない然らば鶺鴒だけかと云ふと決してさうでない鳥類の總てはさうである日本の神話で知つて居るのは鶺鴒である詩經の初めに關々たり雎鳩は河の洲に在り、アレは夫婦の象徴となつて居る。多く鳥類は一夫一婦である。鶺鴒と同様に鳥でも夫婦の一方が死ぬと其後に於て彼等は色慾交際は出來ない狀態に在る。之は亦單に鳥類だけでなく四足獸に於てもさうである

工業界より觀たる 帝國の前途(四)

東大教授工學博士 加茂正雄氏談

又英國にありても以前から此油に就て深甚な注意を拂つてゐるが次で日本の油業狀態を檢覈するに曾て大正四、五年の交最も多量に出た時が二百六十萬石で當時米國産油量の約百分の一に相當してゐたのであるが其後産額は漸減し大正七年に至つて二百四十八萬石、八年は二百八萬石更に大正九年にありては百九十一萬石に下つたのである、之を現時三億五千萬石餘りを産出しつゝある米國に比見せば猶ほ百八十分の一に足りない狀態であつて然も

形勢は漸次 に下りつゝある、然るに這回の戰爭の結果は社會の要求よりして油を使ふべき自動車又は飛行機の激增を見殊に重油は現在に於て總ての軍艦に使用せねばならぬ燃料となつて來た、從つて一千萬圓の石油輸入國と稱せられてゐた日本は大正八年に千五百八十五萬圓八年には二千九百萬圓と云ふ巨額な油を輸入してゐるのである、それも海外より求め得る間は結構であるが一度ひ事の起るに至つたらどうであらう、忽ち窮せざらんとするも能はざる破目に瀕すべきは實に火を睹るよりも明かであると云はねばならぬのである

燃料界の革命 燃料油缺乏の將來を論じては何人も戰慄を禁じ得ないのであるが序に最も心細い一例を物語つて置きたいと思ふ、今日日本に於て軍艦其他船舶の燃料として使用し得らる、國産重油の量は一ケ年百萬石に達してゐない、之を噸數に換算すると十七萬石に足りないものであつて現に企てられつゝある八八艦隊……は別とし假に八六艦隊として其主力戰鬪艦と之に附隨すべき輕巡洋艦十二隻驅逐艦四十八隻を全速力で動かさうとする場合日本で一ケ年に産出する

重油を使用 せば僅に百時間即ち四日間を支へ得るに過ぎない有様である若夫れ之を八八艦隊とするに至つては恐らく三日間すら動かす事は不可能となるであらう、日本國防の第一線に馳驅すべき主戰艦隊にして僅に三四日の活動を爲すの外遂に進退存[illegible]るが如き事あるとしたら光輝たる大和民族の青史は如何になるか、思ふさへ心細い限りであると云はねばならぬ

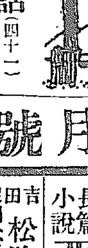
軍事當局者 の語る所によれば重油は少くとも平時入用の七八倍の貯藏が無い以上到底戰爭は出來ないと云つてゐたそこで少くとも百萬噸の貯藏油を有たなければ日本に如何なる海軍兵を養つても遂に案山子たるを免れぬ事となる、故に海外に於て日本の勢力を有し得て其地方より石油を取り得る、ならば寧ろ日本の石油は其儘にして置いて他國の石油を入れる事に努めたが結局國家の得策なのである。

有樂町より

東京支局

最近朝鮮を視察して歸京した某實業家の感想を叩いたが其の答へは斯うだ▲昨年來から叫はれた財界不況は何處も同じ事だが殊に朝鮮財界の不振は一層深刻の感があつた▲何しろ昨年上半期の手形交換高が僅々二億圓臺であつた事を考へたならば眞に經濟取引の萎靡せる事は何人と雖も首肯せない者はあるまい▲今日の急務としては内地より資金の融通を圖るより外に策はなからう▲世間ではヤレ内鮮融和だとか參政權要求だとか或は文化政策とか警察政治とか何んだ彼んだと雨後の筍みたいにいろ〳〵勝手放題な事を並べ立てる▲けれども何んと云つても衣食住の安定が前提でなければならぬ花より團子で先づ内地の資金を潤澤に取り入れて朝鮮の開發に資せなければ駄目だよ、朝鮮を視察した者の誰でも印象するは彼の赫々たる禿山である内地の綠陰蓊々たるに比べて朝鮮の山々が何んと貧弱單調であるかはお世辭のない處で致方あるまい▲近頃歐米の新思想にかぶれた似而非學者流が殖民政策に對する淺薄なる議論が大分盛んになつた様だが予は之には敬服することが出來ない▲まあ考へて見給へ樹に棲む禽は羽の色が樹に相應する如く出來て居るではないか赤海に住む魚は其の鱗は水に相應する如く出來て居るではないか▲之れが即ち天然の保護色である試みに朝鮮の風色山容を見るに禿山連亘旅情を感ずるに足るものがない内地に比べては聊かもの足らない感じがする即ち一言にして盡せば予に言はしむれば内地の如く田あり畑あり山あり水ありと云ふが如き變雜さではない▲自然之に居住する人間にも其の特色が現る、事は道理ではあるまいか▲朝鮮と内地と同様になるのは先づ百年は然から改造して氣長くゆつくり掛るの必要があらうと思ふ▲第一に彼の禿山には殖林をして内地の如く沼池は耕地の整理を斷行せなければならぬ▲斯くして總て綠陰蓊々の眺めが得られ水田灌漑の便が開かれた曉には期せずして鮮人の心性に或種の變化を及ぼし眞の内鮮融和の實績が擧つた時ではあるまいか。

鷄林百話(四十二)



雞口牛後(二) 劍花坊

立派な雞口牛後の裏書するものは、即ち

赤手倡難膽氣粗。休將末路說成敗。重瞳隆準皆牛後。到底陳王是丈夫。

の七絶だ、或人が之を評して『到底陳王是丈夫、掃卻千古目論、若作今日、求陳王其人、且不能得、拝兒噂哲、徒作空言、豈不愧死』と云つたが、それはさうだ、陳勝が畑打つ鋤鍬を投げ捨てゝ起ち上り、『燕雀寧ぞ鴻鵠の志を知らん』と大言し、直にこれを實行したところ、は項羽が『彼取つて代る可し』と云つて、なほ躊躇したよりも、はるかに偉い、況してや『大丈夫まさに此の如くならざるべからず』とをさまつて腮を撫でゝゐる劉邦なぞとはくらべ物にならない、しかるに其いちばん膽玉の無い劉邦が、こう〳〵漢太祖高皇帝となり、四百年の基を開くからおかしい、おかしいといふよりは馬鹿〳〵しい。

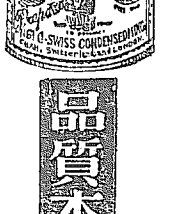
最新刊
▲歐洲政治思想史 高橋清吾著 四、六二〇 一
▲呪はれたる日本 佐藤鋼次郎著 三、三〇 一
▲支那文化の解剖 後藤朝太郎著 三、八五〇 一
▲日蓮主義の爲に 松森霊運(?)著 一、八〇 一
▲蟻の七國 長田秀雄著 一、八七〇 一
▲心 小泉八雲著 二、二〇〇 一
▲復活 中島清譯 三、三〇〇 一
京城本町一丁目 大阪屋號

商業登記公告
株式會社共益社(變更)大正拾年五月五日仁川府本町參丁目四番地ノ貳ノ支店ヲ廢止セリ
支配人選任 氏名住所 仁川府萬石町六拾五番地 大平藤郎 主人ノ氏名 仁川府萬石町拾八番地 朝鮮物産株式會社 支配人ヲ置キタル場所 仁川府萬石町拾八番地
右大正拾五年五月九日登記
京城地方法院仁川支廳

珠算 責任養成
講師校長 長谷川一先生 大革新 通信教授 大責任付 見よ規則書 貳錢送れ
電話本局三二四八番 振替名古屋一三五五番
名古屋市西區本重町一 尾三速算學校

出版案內
イロハ字典付 鮮語自在 共送六十四錢
鴨綠江節とやすき節 共送二十貳錢
大正拾年 朝鮮事情要覽 共送一圓二十八錢
日本六法全書 共送一圓十八錢
朝鮮中學高普各學校 入學試驗問題答案 共送九十六錢
朝鮮風俗寫眞帳 共送五四
京城本町 振替京城貳貳參 ツヤ書店

戰時中我社は無慮七億五千萬罐を聯合軍に供給せり。而も如何なる點に於ても批難を受けたる事なし。戰後捲土重來の活躍振りは先其の品質に見られよ。戰前に比し一層の精練を加へたり。



品質本位
舶來 人形印ミルク
倫敦ネッスル及アングロスキス煉乳會社謹製
M—8

講談雜誌 六月號
講談 鳥田新八郎 錦城齋典山
伊達騒動 水戸光圀 桃川如燕
探偵秘記 南京街の男 佐々盃男
落語 もう半分 三遊亭小圓朝
長篇小説 惡魔の戀 三上於菟吉
吉田松陰入獄 尾山篤次郎
深川巷談 横戀慕 田村西男
長崎奇聞 和蘭人殺し 服部鄭砂雄
講談 見えたか甚兵衞 桃川燕國
開口 文七故郷の春風 悟道軒圓玉
講談 女の淺智惠 田邊南龍
綾子の胸に 沼澤英三
雪解 長谷川苑三
心中 戀の若龍 今井一羊
尊き犧牲者 澤井玲三
漫畫 可愛い花嫁 市井十四男
本町五選俳句發表 諸家
和歌 蝶介選・俳句 雪松選
價卅錢 稅一錢半
東京 博文館發行

ポケット 六月號
奇々怪々 金紗の女 前田曙山
同性愛? 美女魔女 大橋青波
長篇小説 海路嘶 大倉桃郎
名筆物語 譽れの書 江戸靜川
探偵小説 意外の犯人 久松古溪
新進敗退 將棋講評 金七段
長篇小説 金剛石 渡邊霞亭
抱腹絶倒 そこない噺 森曉紅
探偵實話 娘師金兵衞 筑波四郎
探偵小説 謎の女 中西一夫
探偵小説 畫室 守田大南
挿繪小説 山時鳥 淡路呼潮
大森奇聞 赤星園 品川波二
定價廿錢 稅一錢
東京 博文館發行

國譯禪宗叢書

全十二卷完成

宗內文獻の最大收穫として空前の壯圖

思想・文藝・學術・修養の源泉たる禪宗のあらゆる名著を悉く完全に國譯し難解の字句には詳註を施し各卷毎に其の原漢文を附し句讀を及び兩者對照の便に供したる等東洋に誇るべき一大叢書なり今や全十二卷完成に際し再版に附して一般の高需に應ず

國譯禪宗叢書を推薦す

蘇峰 德富猪一郎

禪は不立文字にして教外別傳といふも、然も文字の典籍にして豐富なるは諸宗に冠絕せり。東土斯士の祖師、一事一物に觸れて、金玉の妙辭自ら成り、爰に宇宙無二の一大寶藏を現出し、靈智の本原、哲學の妙所、藝術の神髓、乃至處世治國の要諦等は、悉く禪宗の典籍中に、赫灼として日月の如くに輝けり。

古來、禪宗が日本の文化に偉大なる貢獻をなしたることは、何人も熟知せる所なるが、武將、卿相等の斯の宗に歸依し、是れが修養に依つて、處世の眞諦を悟れるもの多し。北條時宗、元の來襲を聽きて所決の方法を問ふべく、鞭を擧げて馳せ參じたるは、鎌倉の圓覺寺にあらずや。楠公が東上の賊軍を兵庫に邀ふるや、最後の安心を決すべく馳せたるは、明極の禪室にあらずや。禪は是れ佛教最上乘の宗たりと雖も、難行にあらず。桃花一枝の春色に悟るあり、擊竹に忽然として漆桶を打破するあり。悟道の光明は、此の如くにして隨所に遍在す、一字を要せず、一經を用ゐず。然れども却つて禪書は充棟汗牛も啻ならず、この故に方今、一般に禪籍を繙讀するの美風熾んなりと雖も、是れが選擇及び禪書そのものが漢文なると、禪宗特有の熟語あるとを以て、非常の不便を感じつつあり。從つて是れが國譯は年來久しきに亙れる、我が邦思想界、禪界并に一般學界の熱望せる所なるも、その業や至難に屬せるが故に、何人も企て得ざりしは、吾人の遺憾とせる所なりき。然るに今や機運全く熟し、爰に國譯禪宗叢書全十二卷の完成を告げたるは、實に欣幸に堪へず。こは啻に我が文獻上に於ける、最も誇るべき一大收穫たるのみならず、又實に東洋の思想界に、一大轉機を劃すべきものたることを深く信じて疑はず。その豐富なる文藝と、その深刻なる哲理と、而して自由無礙なる人間生活の教訓と、并に治國和平の眞諦とは、斯くして普く吾人の前に展開せられたり。蓋し千百萬の書を見んよりも、この一國譯禪宗叢書を讀むことは、最勝の興味と、修養と、哲理と、教訓と、藝術と、而して眞實佛祖の慧命とを與ふるや疑を容れず。

惟ふに今日以後、我が國識者間に、禪の研究は益々深刻となるべく、斯くして日本の思想界は、上下彌々融和せられ、融通無礙なる禪風に由つて大成せらるべし。爰に於て世界の新文明の研究と共に、禪宗の知識と其の素養とは、國民必須の一要件たることは、吾人の縷々を要せず。此の意味に於て、本叢書は重大なる責任と意義とを有する、我が邦の一大寶典、永世不朽の至寶たるべし。

全十二册(各卷原文附) 菊判總クロース金文字入 天金一册平均七百頁內外
入會申込 五月末日限

略則
入會金 四圓但最終會費中に繰入る
會費 每月金四圓五拾錢
會費一時拂 金四拾九圓五拾錢
刊行 七月ゟ每月一册宛十二ケ月

東京市神田區錦町一丁目十六番地(二松堂書店內)
國譯禪宗叢書刊行會
振替東京四六〇一六番・電話神田二四七九番

第二回會員募集
◎顧問・譯者・收載書目等は見本に詳かなり
◎規定內容見本 裝幀見本は御申越次第送呈

最新簿記講義錄
校則內容見本無代進呈 ▲東京芝區琴平町 大日本簿記通信學校
二箇月卒業 各大銀行會社、各大商店の書員を養成して就職の紹介を爲す

食料品問屋
平壤府大和町十七番地 株式會社 桑田本店 平壤支店
長電話一八二番 八五一番 電略(ク) 振替京城四九七

習字(目錄送呈)
和漢手本類は何でもあります
東京市神田區南神保町九番地(九段電車通) 精華堂法帖店

[illegible]

獨逸の條的履行を迫る爲 佛兵十二萬 ライン地方に屯營す

【巴里六日發電】獨逸にして少しにても聯合國の條件を回避せば獨逸を襲擊すべく佛國は五十萬の兵を動員しつゝあり首相ブリアン氏は大統領ミルラン氏に會見のため赴くに先ち獨逸にして何れの義務を如何なる方法にて回避するも吾人は襲擊すべしと斷言せり既に十三萬二千の佛國兵ラインに在り

賠償金支拂豫定

【伯林六日發電】獨逸は正貨六十七億五千磅の支拂をなすべく其中最初二百十億馬克を支拂ひ次いで三ヶ月以內に五千萬磅を支拂ふことゝすべし其後毎年一億磅の支拂をなすべく二割五分の輸出稅は毎年五億馬克の收入を見るべしと期待さる

罷業海員の發砲

【桑港七日發電】當港に於て繫船せる汽船既に三十七隻に及び其他沿岸諸港に於て繫船せるもの多數にして正確の數不明なり右は五月一日より開始されたる海員同盟罷業の結果なり右同盟罷業につき本日午後シャトルに於て第一回の發刃沙汰あり數發の彈丸發射せられたるも死傷者なし

賠償金支拂要求

【巴里六日發電】聯合國賠償委員は獨逸委員に對し二十五日午後十億金貨馬克支拂の要求を提出せりと

海牙裁判支那代表

【北京九日發電】九日附總統令を以て王正廷氏をヘーグ仲裁裁判所支那代表に任命したり

正當防衛說主張

【北京十日發電】ボクラニチャナに於ける支那步哨が我伊藤軍曹を射殺せる事件は同地に於て協同調査中なりしが支那は射殺に非ず正當防衛なりと主張しテングトン射殺事件の例に倣ふべき旨主張せり

英銀利下

【倫敦七日發電】賠償問題と坑夫罷業問題は形勢大に良好に進展し居るを以て豫ての暗示通り英蘭銀行に於ては割引利率、預金利率を引下すべしと信ずべき節あり

支那駐支公使

【華盛頓六日發電】コーネル大學長ヤコブ、グールド、スカルマン博士は支那駐在公使となれる由あり多分來週第三木曜日決定發表を見るべし

日英兩國皇室は迭に 皇太子殿下に勳章を御贈與

天皇陛下には今回の東宮御渡英を機とし左の如く英國皇太子ウエルス親王殿下に最高勳章を贈られたり（東京電報）

御贈與大勳位菊花大綬章　ウエールス親王

又英國皇帝陛下より東宮御到着の當日左の如く御贈與ありたり

御贈與バス大勳章　裕仁親王

皇室親電御交換

英皇帝陛下より我が東宮御訪英に對し懇切なる御親電ありたるにつき我が帝室よりも叮重なる親電を送られたり（東京電報）

間島撤兵完了 （十日陸軍省公表）

間島派遣隊司令部及び在龍井村部隊は八日龍井村出發九日鮮內に入りしを以て我が間島派遣隊は全部撤退を了したり（東京電報）

備考　本情報は過般間島報にて京城日報第二面に掲載したるも當局陸軍省の公表に接したるを以て更めて掲記す

買上委員會設置

米穀法實施に伴ふ米買上價格數量・時期其他重要事項を諮問決定すべき米穀需給調節委員會官制は十日の閣議を以て決定したるを以て直に上奏の手續をなし御裁可を仰ぎ十二日若くば十三日を以て同委員と共に公布任命を見るべしと（東京電報）

內閣定例會議

十日定例閣議決定事項中關係方面の分左の如し（東京電報）

一、朝鮮滿洲駐劄陸海軍部隊給與規則中改正の件

一、朝鮮總督府裁判所職員令中改正の件

一、朝鮮總督府及び所屬官署職員宿舍料に關する件中改正の件

重要諸問題を 携帶せる赤塚總領事

殖民地會議に列席すべき赤塚奉天總領事は滿蒙政策に關する幾多の要件を携へて歸朝の筈なるが其主なる案件は一、滿洲に於る諸機關の統一是には滿鐵の改造及び關東廳と司令部官制の改廢奉天に情報局の設置、國境警察の施設二、不逞鮮人の取締、三經濟關係の問題で東拓定款の改正、朝鮮銀行の組織改正滿洲中央銀行設立等の件なり（東京特電）

借家借地兩法 施行區域決定

十日の閣議にて決定したる借地法並に借家法の施行區域は東京大阪、京都、橫濱、神戶の五大都市に決し右施行期日は十五日公布の筈なり（東京特電）

地方長官會議 最終日

地方長官會議最終日は十日午前十時より引つゞき內務省に開會野田床次內相より日本青年團の自發的建設及び勞資協會創立に關する希望ありて床次內相は閣議に出席のため退席し小橋次官代つて議長席に就き土木局所管諮問事項（一）軌道法施行に關する件（二）公有水面埋立法施行に關する件を議題に供し堀田土木局長より說明あり之に對して各府縣知事の質疑あり書面を以て答申する事に決し次に社會局諮問事項（一）民間篤志家を慫慂して社會救濟の事に當らしむる制度を設けたるものあり之が實質及び之に關する意見に對しても書面を以て答申する事とし之にて內務當局は退席し各地方長官協議會を開き地方財政整理、郡役廢止に伴ふ問題等を協議し結局九名の特別委員を指名し委員會を開き意見を纏め答申するに決定十一[illegible]午餐會に臨み[illegible]赤十字社の招待

滿蒙利源調査 東北實業協會設立

京在留支那有志間に於て滿蒙利源調査の爲本年一月二十三日東北實業協會を新設せるが五月

宣言及通告

一日本部を吉林省城三道碼頭に移し支部を東京神田區中國青年會に置き今回を支那各地に發した其通告の大要に曰く東三省は東亞の寶庫にして將來世界の大商塲也而穀凝潤土肥物博く利源地に满く大平原及曠野は農耕肥沃の區にして東省東蒙の可耕地約七億畝其內未墾地五億畝に達し長白興安の山脈森林繁茂たり其他金銀石炭鐵鉛錫等の鑛產及藍麻靛麻煙草甜菜山繭等の特產物繁夥也此天與の利源に據り開拓に從事せば國も富力を以て東亞に雄たるに足る然るに內外同胞注意を怠り加之東省に之が提唱者無く利源の廢棄を致し遂に外人の乘ずる所となる是本會を創立し同志聯合して東北實業發展を謀り東省蒙古の利權を保護せんとする所以其の富源を內外同胞に紹介して開發に便す本會員は實業人材の紹介し

招聘應聘者

又商業及製造業上手續不明瞭の事項に對し敎導の義務を負ふ本會に江蘇江西浙江福建廣東各省に幹事を常置し南支商人の東省に來り各種富源を開發し東北の危局を挽救せん事を望む想ふに東省は全蒙の屏藩を中央に嚴ひ軍事上の要地經濟上の競爭場にして東省一隅の得失は全國の存立に關係す是東省と蒙古の實業發展は啻に中央の基礎を鞏固にするに止まらんや（東京特電）

高等學校 建設費寄附

實業家根津嘉一郎氏は三年前より育英事業に貢獻する目的を以て今回二百五十萬圓を擲ち高等學校設立に決す（東京特電）

殖民地會議下協議

十日の閣議は近く開催せらるべき殖民地重要會議下協議を行ひたるが席上田中陸相內田外相より刻下の軍事外交問題に關し長時間の說明ありたり（東京電報）

阿部知事辭職

阿部東京府知事は瓦斯問題に關し其の立場に鑑み此程床次內相に愈辭表を提出したる由なれば近く地方長官更迭の際同時に發表せらるべし（東京特電）

西園寺公退京

西園寺公は十一日午前十時十五分東京發列車にて興津の別邸に赴きたるが十日午前十時十分御暇乞のため參內 天機を奉伺の後退出せり（東京電報）

煙草元賣捌人の設置並指定に就て 河內山專賣局長談

煙草元賣捌人の設置並指定の如何は從來の煙草販賣業者に活大の影響あるのみならず製品の配給に關すること頗る大なるは言を俟たざる所なり依つて當局に於ては之が決定に當り愼重調査研究を爲し從來の取引關係等をも顧慮し元賣捌人の設置並指定に關し大體左の方針に依ることゝせり

一、元賣捌人の販賣區域

元賣捌人の販賣區域は別に制限を設けず從來の取引關係其の他の狀況に依り自由に販賣を爲すことを得ることゝなしたるも運送又は輸送の便否等より自然區域を劃するに至るべきを以て此際は販賣代金の整理並從來の取引關係等を斟酌し事情の許す限り元賣捌人の數を減じ一元賣捌人の取引區域擴大せり其の結果一元賣捌人にして製品の配給上不便を來すべきに依り更に主要地に營業所の分置を許可することゝし元賣捌人及營業所の設置箇所を左表の通決定せり

二、元賣捌人の指定

申請を爲す者豫定數に超過する場合此場合は可成關係地方毎に元賣捌人團體を組織することゝし少くも左記資格を有する者が組合加入の希望を有することは最も元賣捌人を從來の卸賣者に限定したるは屢繰返す通り可成之等營業者をして多大の損失なからしむるとする趣旨に外ならず然るに一面販賣上の關係もあり全部其の希望を容るゝこと能はざる場合を生ずるは數の免れざる所なり故に斯る場合に之等の人々は交讓妥協の精神を以て圓滿に團體を組織することを希望する次第である。故に若し一部の人々にて私利に眩惑し協調を肯しない樣な場合あるときは已むを得ず或は之を除外して指定するか或は又全く從來煙草販賣に關係ない人を指定することなしとも限らず、此の點は充分に諒解せられむことを希望す又地方に依りては單に現賣代金の皆濟を以て全然其の地方のみで元賣捌人の團體を組織むことを希望して居る者もある由なるも一面從來の取引關係もあり政府としては之等の人々も其の地方で左記條件に該當する者ならば同しく其の團體員として協定しく行くことを要望する次第なり即ち其條項は

（イ）大正九年六月以前より煙草販賣の免許を受け現に其の營業を爲す者

（ロ）大正九年中の取引高五千圓以上のもの但し黃海道及江原道は四千圓以上、咸北道は一千圓以上のもの

（ハ）道に依り取引高に差等を生ずるのは從來卸賣人及小賣人の數に相違あるのみならず其の取扱高に高下ありし爲め即ち各道別の取引高を調査し之に依り平均一卸賣人に對する小賣人の平均高を決定せり然るに之に依る平均高か之に達せざるときは其の平均高に依ることゝしたる結果かゝる差異を生ぜり

（ニ）煙草製造者及外國煙草の一手販賣を爲す者に就ても前項と同しく大正九年中の取扱高五千圓以上とせり

葉煙草の元賣捌人の指定

前各項に依らず卸賣免許者にして大正九年中に於て年額五百圓以上の賣上を爲したる者は本指定に依り之を指定し其の指定人員及設置場所は豫め之を定めざる方針とす隨つて假令希望人員が多數なる場合に於ても政府としては別に組合の組織を慫慂しない積である元來葉煙草の喫用は地方的嗜好であつて其の地方に生產する煙草は大體其地方の需用に供給せらるゝものであるから從來の嗜好を急激に變更せしめざる主旨を以て之を其の地方に於て拂下ぐることゝする關係上製造煙草の販賣方法と自ら取扱ひを異にする必要を認めた次第である故に葉煙草は各其の葉煙草の收納所に於て直に之を拂渡し之に對し運搬交付金を支給せざることゝせり

元賣捌人設置 營業場許可 豫定地（上） 專賣局發表

煙草元賣捌人設置並營業場許可の豫定地は專賣局に於て調査中なりしが今回左の通決定せり

京城支局直轄　京城府二個所市外纛島（京城府市外、揚州郡、加平、抱川郡、松隅里）▲水原（水原郡、烏山、利川、安城、驪州、陽智）▲開城（開城郡、長湍郡、高浪浦、麻田、漣川）▲春川（洪川、華川、楊口）▲原州（橫城、寧越、平昌、旌善）▲鐵原（平康、金化、伊川、金化郡昌道）

仁川出張所▲仁川（江華、富川郡、金浦、朱安）▲海州（甕津、長淵、延白郡延安、延白郡溫井、白川）▲瑞興（谷山、新溪、遂安）▲黃州（兼二浦）

清州出張所▲淸州（鎭川、槐山、報恩、沃川、永同）▲忠州（提川、陰城、丹陽）

元山出張所▲元山（永興、安邊、高原）▲通川（長箭、高城、杆城、襄陽）▲咸興（咸興郡西湖津、洪原、新浦、北靑）▲城津（吉州、明川、端川）

淸津出張所▲淸津（富寧、輸城）▲羅南（鏡城、茂山）▲會寧（鍾城、穩城）▲雄基（慶興、慶源）

大田出張所▲大田（儒城、公州、燕岐、鳥致院）▲江景（論山、恩津、扶餘、連山）▲天安（成歡）▲禮山（保寧、洪城、廣川、溫陽）

全州支局直轄▲全州（全州郡參禮、任實、金堤、鎭安、長水）▲群山（沃溝、益山、扶安）▲井邑（高敞、淳昌）▲南原（雲峰、求禮）

光州出張所▲光州（光州郡松汀里、潭陽、綾州、榮山浦、南平、和順）

木浦出張所▲木浦（長興、康津、靈光、海南、靈巖、濟州島西歸浦）

學校內容 朝鮮文化の源 〈敎育當事者の告白〉 …（一）…

朝鮮の文化的發展の基調を爲す學校敎育の內容如何を鑑し是れ朝鮮の將來を考へ其の發展を希ふ者の等しく想到する處であらねばならぬ。即ち茲に學校の內容を紹介する所以である

京城醫學專門學校 黑田助教授談

本校は創立以來相當の歷史を持つて居るが專門學校になつたのは大正五年で現在の生徒數は三百三十餘名で內二百十餘名が鮮人で百廿名が內地人である此內地人生徒は內地の醫學專門學校と全く等であるが鮮人生徒は

入學資格が

異るので卒業後朝鮮內に於てのみ開業し得るもので內地に於ては更に開業試驗を受けるを要することゝなつて居る然し本來が朝鮮人に醫學を授くる爲めに創立されたのであるから朝鮮人の生徒を本科生と云ひ日本人の生徒を特別科生と稱して居る別に

聽講生制度

が設けられて本年度から入學を許すことになり現に朝鮮婦人三名が聽講生として入學して居るこれ等に對する入學資格は別に確然たるものはなくて只講義を聽き得るだけの日本語を解せるや否やの試驗を行ふのみであるまた卒業後の資格に就てもまた確たる定めはない

何れ其內に

何とか具體的に定めらるゝ事と思ふ以上の外に海陸軍の委託生徒があるが之はまだ日が淺いので極く少數で昨年一名卒業者を出し他の普通志願者一名と共に現に海軍々醫少尉に任官して居る現に在學生としては三年生に一名二年生に二名都合三名でこれ等に對する海軍からの手當は一ヶ月三十一圓程である陸軍は志願者が少く現在二年生に一名あるのみで手當も一箇月二十二圓である本年も海陸軍から

委託生徒を

募集して五月十五日までに願書を當校まで差出すことになつて居るから十分其主旨を徹底せしめて成るべく多くの志願者を出す樣に努めて居る云々

京畿赤米調査

京畿道にては今春來全力を擧げて稻籾中の赤米除却勸獎中の處其效果は頗る指導適切にして相當の効果ありたるもの如く水原郡に於ては昨今其選出せる赤米量の調査中なるが目下の處約二十石の選出を見たる由にてこれを粒中に五十粒存在せるものとせば選種總量は實に千六百石に達する次第にて比較的良好の效果を擧げたるものと云ふべし尚ほ

龍仁郡も同樣にして赤米選出數量目下約十石餘其他安城振威郡は目下調査中

殖民地會議の使命 新に根本對策決せむ

殖民地主腦會議に提出せらるべき問題は主要なる事項多々あるべく內外國策の矛盾撞着を一掃し各植民地の連絡を密にするの必要上より最高植民地政策殊に

朝鮮滿洲の

關係及之等に及ぼす外務陸軍の方針に對し相互諒解の上一致の行動を執らんが爲めなる事勿論にして單に抽象的意見の交換方針の決定に止まるが如きものにあらずして實際問題に就き各植民地と

中央政府と

の意嚮を纏へ解決せんとするものにして關東州は其の管轄區域の擴大、滿鐵組織の變更等の懸案解決せらるべく之と同時に今回懸案中なる朝鮮鐵道委任經理問題も自然解決を見るに至るべし又在外鮮人殊に滿蒙

西伯利方面

に在住する朝鮮人の保護に關しては關東州、外務、陸軍と甚だ錯雜せる關係にあり動もすれば對策相衝突するの嫌なきにあらざれば是等の問題は今回會議の重要なる議題となるべく其他經濟的關係の連絡統一は大陸發展上最も考慮すべき問題にて運輸關係

貿易關係に

就ても何等根本的共通統一の方針なく個々別々の施設を行ひ問題の起る毎に常に各調査研究の結果

協議決定を

見ざるべからざる等の事あり右に關しても必ず或重要なる方針の決定を見るべき筈なり（某當局者談）

學生訓育方針

農林專門學校草場教授は學生の訓育に就て語つて曰く「目下專門學校程度の教育は成るべく干涉しないで生徒の自發的研究に委すと云ふ方法をとつて居るが然し中學卒業程度の青年は未だ

社會的經濟

も淺く思想も固つて居らず個性も十分には發達して居ないのだからこれを急に放任すると云ふ事は甚だ危險であるそこで自分の考へとしては專門學校の一二年生までは十分訓育（意思の訓練感情の敎育）を施して德性の涵養に努め三年生から始めて解放し獨步の習練を爲さしむる順序にしたならば卒業後

社會の荒波

に揉まれても倒れる危險が尠からうと思ふ勿論小學校や中學校の樣に窮屈的の修身や倫理を敎ゆるのではない事は勿論で物と實際を土臺とし敎授者の實驗から割出した方法に據つて知情の融和を計り勇往邁進の意思的修練を爲さしむる事が必要だと思ふ普通に意思が弱いと言ふのは知と情との融和が出來てゐないからイザ實際に事を行ふと云ふ場合に當ると

感情に妨げ

られて平素理解してゐる事が決行出來なくなるのである此決行と云ふ事は意思の領分で意思は知と情との交涉した結果であるから此意思を鞏固にするには十分知と情との融和を計つて如何なる場合にも決して別々にならない樣に訓練して置く必要があるのである總ての修養と言ふことは皆此の理に洩れないのである支那の王陽明先生の所謂

「知行合一」に

就ては別に論があるが兎に角這般の消息を了解して置けば除りの齟齬は生じないであるまいと云々

衞生課長會議（第二日）

道衞生課長會議第二日は十一日午前九時半より引續き總督府第二會議室に開催課長の意見開陳防疫事務の打合せ等あり午後も引續き協議事項の打合せをなしたり

日迄往復十四日間の豫定で內地に派遣する事になつた、京城府でも之に同行せしむべく職員を選定派遣する事に決した派遣職員及研究事項左の如し

▲中村多門（東大門）國語敎授法並に國語科補充敎材に就て

▲淵武雄（三坂）地歷に關する問題思想問題と教育

▲千葉永之助（龍山）兒童生活と訓育

▲中村一久（鍾路）英方敎育小學校に於ける理科教育

▲別府協治（西大門）國語、體操

▲平岡雄吉（校洞）理科敎授、體操

▲平岡雅雄（於義洞）國方、體操

▲河野設一（貞洞）理科歷史

施修身書取扱、算術科の實驗的教法

佐々木俗佛居士 佛教講演會

曹洞宗布敎師にて南鮮方面巡化中なりし俗物居士佐々木清麿師は京城以南の巡化を了り十二日午後十時五十分南大門驛着列車にて入京南大門通り丁子屋洋服店方に約一週間滯在すべく左記日割を以て一般並に各方面に向つて佛敎講演を爲す由

▲十三日午後四時半より一時間京城電氣會社に於て同社員に講演▲十四日午後二時半より京城日報社主催にて日出町日出小學校に於て一般に對し講演（一般來聽歡迎）▲十四日午後四時より一時間龍山鐵道學校に於て滿鐵社友會々員に對し講演▲十四日午後八時より櫻井町櫻井小學校に於て同校生徒父兄に對し講演▲十五日午前八時より一時間南大門驛構內に於て同驛員に對し講演▲十五日午後四時より貞洞一番地朝鮮人佛敎布敎所本部に於て一般朝鮮人に對し講演（一般朝鮮人の參聽歡迎）▲十五日午後八時より京城日報社主催にて南山東本願寺にて一般に對し講演（一般來聽歡迎）▲十六日午前八時より一時間南大門驛構內に於て同驛員に對し第二回講演▲十六日午後一時より本町警務署構內道場に於て同署員に對し講演▲十六日午後三時より一時間總督府第二會議室に於て本府職員に對し講演▲十六日午後五時より京城郵便局に於て同局員に對し講演▲十七日午前十時より一時間南山町高等女學校に於て同校生徒に對し講演▲十七日午後四時より朝鮮藥學校に於て同校生徒に對し講演▲十八日午後四時より一時間殖產銀行に於て同行員に對し講演▲十八日午後五時より一時間第一銀行に於て同行員に對し講演▲十八日午後一時より丁子屋洋服店に於て坐談會（一般參聽に質問隨意）▲十九日午後四時半より長谷川町銀行集會所に於て市內銀行會社員に對し講演▲十九日午後七時より丁子屋洋服店に於て第二回坐談會（一般參聽に質問隨意）

右の外學校其他數ヶ所は日時未定の分ある由にて其他と雖も餘暇あるに於ては希望の向に對し講演の需めに應ずべく委細は太平通卷山日報京城支社宛照會すべし

視察團研究事項

一般京畿道では既報の如く公立普通學校職員研究團十五名（小學校職員九、普通學校職員五、道視學一）を組織し來る十四日から二十七て視察の途に就く筈なるが一行の豫定日數は往復二十五日間なるが重なる視察地は九州地方大阪東京日光長野等なりと

朝鮮鑛業會總會

朝鮮鑛業會にては來る五月二十九日午後二時より南米倉町同會事務所に於て大正十年度通常總會を開催すべしと尚同日午前十時より同所に於て臨時鑛業調査委員會を開催すべしと

鑛業調査成績

臨時鑛業調査委員會にては同會成立以來鑛業各般の調査を續けたるが同會第一部（津田理所管）は既に調査完了目下印刷中なりと尚委員會にては五月二十六日朝鮮ホテルに於て懇親會を開催すべしと

改良農具普及

京畿道にては從來改良農具の普及を督勵しつゝあるが其成績良好にして大正九年末に於ける現在數を示せば左の如し

種類	九年度數	前年に比較增減
灌漑水車	九八	增二三
稻扱器	二六、八四〇	四〇三
籾摺臼	五、四九九	八二八
唐箕	四、五九〇	五九六
萬石	四、一四七	一三三
建稻器	二、六五三	減五一六
製繩機	一、三〇一	增一、三〇一
廻轉稻扱器	七七	七七

本年春蠶有望 京畿道山內農務課長談

繭價の前途を悲觀して不精無性に其の掃立を了したる本年の春蠶種は內地の早場地方に於て昨今漸く收繭の時期を迎ふるに至り新繭走り物生一貫匁十二圓五十錢の記錄を示すに至れり素より御祝儀商內たるべければ直に之を以て時價なりと速斷するは早計たるべきも掃立當時の沈滯に比し前途に一線の光明を認め得たるは洵に喜ぶべき現象にして必ずや相當良行を見るべく斯くて本春の蠶界は極めて順調の行路を辿り以て有終の美を收むるを得べき歟

社會施設方針

總督府學務當局にては今回各道當局に希望し互に連絡を保持して社會教育施設に關し努力する方針なるが其の理由左の如し

現行朝鮮教育令は施行以來十年を經過し今や時勢の進運に伴ひ之が全部に涉る改正の必要を認め客年臨時教育調査會を設置せられ內鮮朝野の有識者に委員を囑託し其の意見を參酌して朝鮮の現狀に適切なる制度を確立すべく目下愼重調査中なり、又公立普通學校の增設は從來漸進的なりしも一昨年以來六面一校の割合を倍加して大正十一年度迄に三面一校の割合に達せしむることし著々實行に着手し本年度は各道を通し百拾八校增設の計畫なり、其の他中學程度の學校に於ても中學校の增設教員養成の爲めに師範學校の設置官立高等普通學校の施設を講じ適當の施設を講じつゝあり、然れども忠良なる國民を育成せしむとするには單に學校教育のみに一任して足れりとすべきにあらず個人の品性社會の風潮等不知不識の間に影響するところ多大なるものあり、即ち教育の振興は學校教育と社會教育の併進に俟たざるべからざるは勿論なり又文化未だ普及せず動もすれば施政方針を誤らむとするもの如きものに對しては之が監督取締を嚴にせらるゝは勿論なるも社會の安寧秩序を紊すが如きものに對しては特に社會教育の方面に於ても一層力を注く必要あり故に各道當局は學校を中心とし小學校に於る父兄會同窓會其の他學校を中心とせる社會教育の施設又は內鮮人融和に關する諸般の施設或は各種青年會の善導等に對しては當事者と警察官憲との提携協力の最も必要なるを認む

辭令

任總督府專賣局事務官（九級）　大久保他藏

大邱專賣支局長を命ず

總督府事務官　矢鍋永三郎

任總督府參事官（三等）　瀨戶正郎

任總督府監察官（三等）　水口隆三

總督府警察官講習所長

任總督府監察官（四等）　吉橋卓次郎

雜組

◆鐵道生徒見學　鐵道省中央教習所英語科生十四名は係本事務官引率の下に鮮滿地方見學の目的を以て十三日朝釜山着京城平壤を經て奉天に向ふ可しと

◆滿洲視察團　レート化粧料本舖平尾贊平商店主催の九州卸業者滿洲視察團一行三十餘名は平尾贊平氏同伴して十日午前釜山上陸同十一時二十分發列車にて北行同夜京城通過長春安東へ直行したり

◆經理官會議　朝鮮軍經理部に於ては十一日午前九時より軍司令部會議室に於て管下經理官會議を開き本年度に於ける建設其他の施設等に關する協議及び本村經理部長の指示事項ありたり

◆生產品評會賣上高　五月一日より七日迄京城商業會議所內に於て開催せる京城生產品評會は開期內賣上高五千五百圓なりき

◆有力鮮人視察團　京畿道主催の有力鮮人の內地觀察團は略組織を了したれば來る二十五日頃出發往復二週間を以て內地各方面を觀察し

◆教員研究團參加　來る十四日出發京畿道主催普通學校教員の研究團に對し京城府は市內小學校職員八名を選拔參加せしむる事に決定せりと

◆高木錦子女史講演　生活改善の宣傳に熱心なる高木錦子女史は先般來入京中なるが十二日午後二時半より櫻山町高等女學校講堂に於て講演會を開く筈なるが演題は「婦人と家庭」なりと

人事消息

▲坂本健吉氏（防衞少佐）今回騎兵第二十八聯隊附に補せられ十二日赴任

▲橫田虎之助氏（平壤軍經理部長）十日夜入城帝國ホテルへ

▲稻垣茂氏（西鐵技師）同上朝鮮ホテルへ

▲山本遞信局監理課長　遞信局長會議に列席の爲め豫て東上中なりし同氏は十一日午後七時四十分南大門着列車にて歸城

▲平尾贊平氏（レート本舖主）十一日朝釜山上陸同九時五十分北行

▲山本遞信局監理課長　同上

▲天日常次郎氏（京城商議會頭）十一日朝發神戶方面へ四五日頃歸任の豫

▲吉田節太郎氏（群山理事）十一日朝發家族同伴福岡市へ

秋月氏歸京

本社長に內定せる秋月左都夫氏は十二日午後七時廿分發列車にて南大門出發歸東の筈なるが同氏は本月末頃更めて赴任すべし

鐵道練習生歸國

前年來鐵道省に派遣中なりし支那交通部鐵道練習生二十名は今回歸國に決し十二日釜山著奉天に直行すべし

職員內地視察團

慶尚北道管內公立普通學校職員十五名の內地視察團は來る十八日午後三時五十分大邱驛發急行列車に

社告

俗佛居士講演會

十五日午後八時京城南山町本願寺別院に於て佐々木俗佛居士講演會を開會す『演題未定』

主催　京城日報社

加茂博士講演會

演題　卅年後の日本と朝鮮の燃料

會場　京城公會堂に於て

時日　五月十四日午後正四時より

但し聽講料無料

主催　京城日報社

義務教育問題（四）

貴族院議員 江原素六氏談

同じ金を取つて其費ひ方を甚だ不理想に費つて貯金も出來なければ或は公共のことに費へないといふやうなことは何處の國にでもあるのです。其方面に對して諸君の如き知識階級のお方が多く注意をし研究をして最も理想的の生活を御見せ下さつたならば夫は百萬の講演より眼から入る處の感化といふものは偉ろしいものである。夫れでおなから此學校の敎育ばかりで世の中の改善は出來るものではないのです。諸君の如き立派な人格者が自ら己の日常生活狀態を理想的にして夫で多くの新同胞を向上發展せしめるといふことが極めて大事なのである。

勿論之に對しては學校敎育に從事する者も亦考へなければなりませぬ。小學校の先生といふ者は內地に於ても此の位熱心に働く人はありませぬ。生徒を敎へることも極めて上手であるが更に朝鮮に來て見ると一種獨特の長所を持つて居る私共は夫に敬服して居るが併し隴を得て蜀を望むが如くに私に一つの希望があるのです小學校の先生は敎師用の本と云ふものを大層貴び又敎科書の解釋等に於て或に中に引いてある例語の解釋とかいふものを大層尊重する。

夫れは子供を敎へる爲の目的を以て尊重するのであるから惡いことではないけれども更に必要なことは其の敎へるのに熟練の先生が更に其の品性己の自覺を促すことをして貰はなければ兒童を感化することは出來ないだらうと思ふ是れは總督府の御方々が色々綿密に水も洩さぬやうな規則を拵へても規則で出來るものでない。形式は規則で出來るが精神は規則で出來ない私は馬が好きで衆議院議員にならぬ內は大抵三匹位の乘馬を持つて居つたので相當馬に就ては苦勞して居るが其の硬軟に從つて蹄の形が違ふ又近頃は段々改良されて其の格好などに於ては舶來馬と少しも變らぬ程好くなつたが此の改良馬には跳る喰ひ付くと云ふ性質を今でも有つて居る夫れは訓敎する人が此の化道コン畜生など云つて養成したからである即ち形のみは改良されたが其の性質は役に立たないであるから子供を敎育するには其の敎師の人格が大切な問題であらうと思ふ故に敎師は敎へる爲にのみ學問をしないで己の品性を鍛へてさうして言葉計りでなく己の心を以て生徒に感化を與へるとを希はなければならぬのである（完）

內地商人はまだ朝鮮事情に暗い

大邱府尹 松井信助氏談

過般來內地各都市に於ける社會的事業其他視察中なりし大邱府尹松井信助氏は六日午後歸任せるが其談に曰く

私は先づ第一著として目下大分市に開催中の九州沖繩八縣聯合共進會に足を入れた同會は頗る立派で開いた工廠の建物を移し又 **全九州の物產** を集めて居るので其規模の意外に大なるものあるに驚いた從つて陳列品も豐富且非常に能く整頓が出來實に鮮かなもので先年大邱で開催された本道の共進會などとは勿論比較にならない將來大邱で開催する共進會は小規模と雖も少くとも南鮮六道を聯合して聞けば大に內地人士をも招集し得べく各種產物の紹介を廣くすることになるからその効果は大したものだと思ふ今回の **大分共進會は** 一覽して九州全般の產業狀態其他を想像する事が出來全九州の特徵といふものが一般視察者の腦裡に刻まれたことは疑はれぬ次に大阪へ一足飛に往つて見た此地の視察は主として商人視察である元來大阪の商人と云へば朝鮮への物品の供給が殆ど大阪商人の手を經ることは言を俟つ迄もないが私が大阪商人の研究を有するのは一寸方面違ひと云ふかも知れんが

併し私は稍々 變つた意見を以て居る、先づ有力なものに就いて朝鮮と云ふものを尋ねて見たが知らぬ者が多かつたのは何故であるか、聞く處に依ると或一部の商人は朝鮮の爲に非常な利益をしてゐる。それで若し他の商人から朝鮮は如何なる處かと聞かれた場合自分の圈內に足踏されて其利益を分る樣になるのを恐れてイヤ朝鮮は此頃頗る不景氣で手形の不渡等 **非常なものだ** から危い處だと說明して居るといふ始末だから朝鮮を知らんとしても知ることが出來ないではないか

故に朝鮮の眞相を遺憾なく大阪商人に知らしむるには如何なる方法に依るかと云ふ問題に歸著するが要するに大阪の商人は現在も將來も朝鮮とは深い關係を持つて居るから大阪市中に朝鮮物產陳列場の樣なものを設けて朝鮮の物品を始終見學せしめ **一方大阪商人** も大阪の物產をこの樣式に依つて一般に見せる樣に努力するか、又は米國の如く商業銀行或は各地信用に關する銀行に信賴して信用上で取引することにしない限り到底大取引を爲すことは出來ないものと信じられる此點は大邱商人も充分研究する必要があるのである最後は名古屋の視察に移るが名古屋は恰度京城以南に於ける大邱の土地柄とよく似て居る處がある明治維新前 **商工業の大阪** と東京 この中間に立つて双方より苛められた時同地の人士は大に發憤して江州人と協力し事業其他に努力せし結果では商工の大都市になつて居る大阪の事業に對し其原動力たる大阪の如く大邱も京城釜山間に介在する都市で名古屋の如き苦心があるから奧地人士と團結して奮鬪努力し現在名古屋の事業と同一の覺悟を以て進まざれば將來 **大大邱を形成** する事は困難である其他社會施設に就いては感想も多々あるが要するに這は地方の狀況を中心として事を進めるのが肝要である云々

清津の埋築問題

不景氣の爲め行惱む

府民の希望は容れられさうもない

【清津】清津多年の懸案たる第三期埋築工事は再三設計書の變更精調を命ぜられて頗りに行き惱み居たるも最近の協議會に於て愈工費三十六萬圓 **五ケ年繼續** として府債を起して之を決行する事とし府尹は其の許可を得んが爲に府して直接陳情する所ありたるも、總督府にては財界不況の今日とて、折角起工して埋築を竣行しても、豫定の買受人も借地人も出來ぬかも知れぬとの見解の下に容易に許可せぬ方針らしく、又 **行惱みの姿** となれり 一方府民間にては財界の不況は去る事ながら現在の市街地としては店舖用敷地に充つるにも全く寸土を餘さざる狀態にして身動きも成らず且財界不況のために勞銀等も低落し來れる折柄とて工費節減上は却て今が適當なるべく五年後竣工の際の如きは再び **好景氣時代** を出現して賣買借地とも十分需用あらんと推測して此際工事斷行を熱望しつゝあり

平壤の府營住宅

來年度から著手

【平壤】平壤府にては豫て住宅難の徹底に鑑み住宅經營の計畫をなしたるも豫算の關係上實現に至らず本年度に於て計畫遂行の方針なりしが地方費豫算の補助を受け難き狀勢なるより之を中止するの止むなきに至れり然るに近時 **府民有志の間** 會社組織にて住宅經營を行ひ平壤府より補助を需めんと目論見つゝあるが右に就き楠野府尹の意見を聞くに以前右樣の提案をなした人あるも遂に賛意を表し難き內容なりしを以て今少しく具體的に立案せられては如何と答へたるのみにて物別れとなりたる次第にて **今回の計畫が** 如何樣のものなるかは自分の知らざる處なるも元來府が經營するとせば地方費の補助を受け之を低利なる資金を以て建設し之を營利を度外視せる低廉なる賃貸價格にて貸付するものなれば根本に於て私營住宅と經營の意義を異にするものなれば實際の內容を承知したる上ならでは何とも申上げ樣なし **平壤府の希望** として は大正十一年度に於て約十二萬圓の資金を以て百戶內外の府營住宅を建設し住宅難を緩和したき方針なるが茲に最も注意すべきは當地方の氣候寒冷なる關係上木造バラック式の建築を避け外形のみにても煉瓦造とする必要がある事にて斯くせば建築後に於ける手入等も至極簡單に行き **管理上便利を** 得る事少からざるべし兎も角も來年度には府をして是非共此要求する社會事業を遂行したく徐々に調査の步を進め居れる譯なりと

仁川四月貿易

【仁川】四月中仁川港貿易額は總計八百六十萬一千二百七十五圓輸移出三百九十七萬一千百二十一圓輸移入四百六十三萬百五十四圓にして輸移出品中の重要なるものを揭ぐれば米二百十四萬四千八百五十四圓▲大豆百萬七千七百二十六圓▲人參十三萬一千四百三十六圓▲金鑛二十一萬九千五百十七圓▲生牛六萬三百二圓其他の雜品十四萬六千七百九十圓等なるが輸移入品中の重要なるものは▲麥酒十三萬四千九百圓▲石油三十三萬九千七百圓▲生金巾及生シーチング二十四萬四千九百圓▲晒金巾及晒シーチング八萬三千二百圓▲支那麻布七萬九千百圓▲鐵條竿及板十三萬五千三百圓▲諸器械類七萬六千四百圓▲小包郵便物十三萬四千九百圓▲其他の雜品百九十二萬八千三百圓等也

清津法院擴張

【清津】清津法院は咸興法院の支廳として設置されたるものなるが、法官不足の爲め最初より判檢事の配置少く、事務進行に支障多く關係人民の不便少なからざりしが、更に監獄の本監に昇格せしに引續き支廳の設備法官の配置等も、往々擴張さるゝ事となり先づ其の急務として新に書記三名の增員を見たるが、近く更に判事一名の增員を見るべしとて地方民は大に喜び居れり

驅逐艦出發

【新義州】五日新義州に入港中なりし第十五艇隊は十日午前十時三十分出航せり途中鎭南浦に寄港すべしと

仁川の藤

今を盛りと咲き亂れてゐる

【仁川】青葉日に濃く牡丹の濃艷を配して晩春の風物捨て難きものある中に藤花愈たれて濃紫の玉房嫋嫋を含んで香ばしく咲けり仁川の代表的藤として我社仁川支局の前庭に濃かに麗しく奢へりの誇を觀よ、十餘坪に亘る大棚は一齊に數尺の花房を垂て今や清楚たる見頃の裝ひを凝らせり櫻失せたる跡に藤ならではと評はぬ計り來り觀る人の爲には花も滿庭に芳芬を散じ主人は茲を開放して設宴の自由に任せたり **東公園の藤も** 白紫交へて今が見頃西公園から更に稅關長官舍の藤波に至りては正に之れ仁川の名物、今年は運惡くも主なき家に寂しく咲ける府尹官舍に滿なきに非ざるも花としての價値薄くあるじ夫妻の愛で呼ぶ外觀る客のなきに **花も亦不平顏** なりとか、穴門上の白藤は早や咲きて既に盛りを過ぎたれど路行く人に東に越して湖畔に廻る路傍の家居には簷も軒端も自然の惠みは尙ほ其高雅の姿を羨まれ穴門を累らじと露に濡れたる紫の色にて

場內動搖めく

仁川野球戰の壯觀

銀行、全仁商奮戰す

【仁川】仁川春季野球大會第二回戰は八日第二日曜午前九時より開始の豫定を以て各チーム、益、勇猛を揮ひ何れも策戰怠りなかりしが是より先實業のメンバーに行違ひあるを發見協會側の手落ちによつて善意の錯誤を生じたるを遺憾とし **規約の通に** 棄權せしむるは甚だ穩當を缺くの嫌あり無理に協調して實業對漢勇軍の再試合を行ふ事に決定之を八日午前八時より行ふ筈なりしが更に又稅關軍に同樣の錯誤ある事の申出あり之又再試合を行ふ事となり之等の協議其他意見の交換に時間を費し漸く八日午前十時三十分開始の運びとなる迄かの紛紜を生じたるは協會側の深く遺憾とし且つ **關係諸氏に** 謝する處なり、稅關對起蜂の再試合は午前十時三十分開始起蜂先攻、稅關揮はず兩軍の意氣盛なりしも緊張を缺く事夥しく觀衆を倦む試合時間二時間餘を費して正午十二時三十分十五對七にて起蜂の勝、續いて實業對漢勇の最試合に入る迄に仁川各チームの主力と目され而も其勢力伯仲の間に在りて興味を唆る事甚だしく兩軍眞劍の鬪技殺氣既に **場に滿つる** の慨あり緊張せる試合の後を承けて僅かに緊張し觀衆一時に聲を呑む實業先攻善戰克く力め兩軍の志氣極度に揮ふ蓋し本春の競技中の白眉數萬の觀衆手に汗を握らざるなし守備に於て最も鮮かの技倆を示す卓越せる漢勇軍も猛打を以て鳴る實業の攻擊に陣容亂れ接戰の後九對四のスコアーにて漢勇無殘に敗る

第二回戰 再試合の結果一勝者たる實業起蜂並に前回の抽籤により不戰組たる銀行、全仁商の再抽籤を行ひたる結果實業不戰二勝に入り銀行對起蜂の二回戰開始銀行先攻起蜂軍萬餘の應援の下に奮戰力鬪せしも効なく陣容を堅めたる銀行の猛烈攻擊に難く遂に二十三對一と云ふ慘敗を來して起蜂退く、續て抽籤を以て第三回戰に入る

第三回戰 抽籤の結果組合せは實業對全仁商、銀行對美加登と其の實力に於て頗る恰好なる組合せの結果を得、引續いて實業對全仁商の三勝戰開始、仁商先攻兩軍何れも善戰奮鬪勝たずんば止まざる實業の猛打に聊か鬼門視せる仁商も此一戰に在りと力闘力むも頑る の慨を示し全校生徒の唱へる應援歌に激勵されて克く攻め克く守る道の實業も其の **得意の攻擊** を封じられ接戰の後十二對三を以て遂に全仁商の勝利に移る時に午後六時三十分天候漸く暮色漸く迫りて後軍の戰鬪に支障あり當日之を中止して十日午後四時より銀行對美加登の三勝戰を開始す銀行先攻一點を入れ美加登得點なく三回に及んで再び銀行二點を得意氣大いに昂れる時三回裏に美加登一擧三點を贏ち得て全軍歡喜狂呼慨て **四回に及び** 更に美加登一點を得て既に敵を呑むの概を示す鉦太鼓の應援團氣となつて聲援を浴びせ白熱的接戰を演ず蓋し近來の好試合斯くて五回に於て銀行又一點を得て恢復し美加登亦絕好のチャンスに於て更に報復せんとする時裂れ本壘に刺殺されて好機を逸し僅かに一點の差を以て勝敗決す美加登子軍の恨事として無念の淚を吞む **力闘の成績** をみて觀衆同情せざるなし斯くて第三勝戰を終結し愈銀行對全仁商の綜合せる都合上來る十三日の金曜日或ひは十四日土曜日午後四時より本春最後の優勝旗爭奪決戰を行ふ筈にて當日の盛觀又思ふべし

富川郡の獸疫

【仁川】富川郡桂陽面柿村里五八金漢德所有の牡牛去る六日斃死し檢診の結果炭疽に犯されたる事判明消毒の上燒却したるが同里は昨年數頭の斃牛を出だし地中より發芽したるものに非ずやとも推せらる

普通學校補助

【大田】忠淸南道廳に於ては大正九年度公立普通學校經費の補助として金一萬圓を大田郡に補助したり

文集發行協議

【大邱】慶尙北道の儒林は八日大邱文友面（前の尙德面）に會合し李星湖氏の文集發行に關し協議する處ありしが右星湖氏の著述は頗る廣汎にして有名なる玫說の如きは同氏會心の著書中の一なる由尙今回の擧は達城在住孫安兩門の主張にして全道儒林の贊意を表する處のものなりと

◎鳥取縣鮮滿視察團【釜山】一行十名は十日夜著發岐丸にて著釜東高砂町荒井旅館へ投宿翌十一日釜山各方面の視察を終へ北行の途に著く筈（釜山）

◎岐阜縣視察團【仁川】岐阜縣亘ゑびす會主催鮮滿視察團一行十九名は目下入京中なるが十三日午前八時四十九分發列車にて仁川視察の筈にて當日は觀測所及築港を視察の上市中を巡覽し正午は商業會議所の主催する東洋軒に於ける午餐會に列し汽艇に乘て月尾島に郊遊したる上午後四時二十五分仁川驛發にて歸京の筈同縣人有志の出迎へを希望すと

南鮮庭球大會

第三回優勝旗爭奪戰

△△△△△△

期日 五月二十九日午前八時
場所 大田鐵道コート
會費 金壹圓（行屆を呈す）
選手 一團體に付二組
申込所 京城日報社大田支局
締切 五月二十七日限り

主催 京城日報大田支局
後援 大田庭球團 大田鐵道俱樂部庭球團

プッシゴ

【平壤】從來朝鮮人の服裝は概ね冠をかむつた型のものが多い▲是等は內地人側から見れば大した問題でない樣に思はれるが鮮人側から謂はしむると特に知識階級ほど議論が多い今日の朝鮮人は新しい學問をして相當に知識の程度が進んでゐる從つて服裝の上にも夫れだけ進步があるにも拘らず舊式のものに描かれたものは何百年の昔其儘の服裝である▲斯の如き繪に對しては一般に嫌惡の念を以て迎へられてゐる一面には之を民族的侮辱と云つて居る殊に平安南道の樣に事情の異つた處では一層感じが惡い而して平安南道地方では冠をかむつてゐるものは非常に擯斥されてゐる▲此擯斥される舊式な服裝を描いて宣傳の具に供することは其効果の上に於て餘程考慮を要すると某有力者の談を其儘

地方集會

◎草間學士講演會 過般來京中なりし北里研究所部長醫學博士草間滋氏は[illegible]釜山府南山[illegible]に於て講演會を開催せり（釜山）

◎平壤府尹講演會 楠野平壤府尹は十日午後四時より南山町小學校に於て府內各學校職員並に府協議員を集め[illegible]と題する講演をなし聽衆二百餘名に達し頗る盛會なりしと（平壤）

◎寧志婦人會例會 赤十字社寧志婦人會仁川支會は十一日午後一時より仁川病院に於て例會を開き席上[illegible]講話あるべし（仁川）

◎黎明會員懇話會 安東青年黎明會にては[illegible]安東公會堂に於て會員懇話會を開き多數の會員參會する筈（安東）

◎明照寺祭典 仁川明照寺にては十一日より十五日迄の祖師法然上人の御誕生祭を執行し[illegible]（仁川）

地方人事

▲赤塚總督府[illegible] 豫定の通り赤塚[illegible]（安東）

▲大塚內務局長 北南滿洲視察の途次九日午後七時半來奉、同夜より[illegible]の上北行の豫定（奉天）

▲矢島桂子女史一行 滿鮮視察中八日午後四時半來奉、同夜より九日にかけて各方面に講演を試み十日發錢

▲近藤次郞氏（新任安東民團役所長）同日赴任[illegible]

▲柴田微心氏（文部省督學官）九日市內各方面を視察[illegible]

▲松山貞治郞氏（新任釜山郵便局長）[illegible]

▲佐々木慶南知事[illegible]

▲濱崎釜山警務部長 新任[illegible]

▲酒井淸一氏（同上）

▲仙能子氏[illegible]

京日案內

公告

一、硫酸礬土 四萬封度購買ス
詳細ハ五月十三日朝鮮總督府官報ニ在リ
大正十年五月十一日 京畿道

競爭入札 購買

朝鮮總督府遞信局
一、石炭百噸
詳細五月十二日ノ本府官報ニ在

競爭入札 購買

朝鮮總督府遞信局
一、七寸填捧五千本外九點
一、足場燥五拾壹個
詳細五月十二日ノ本府官報ニ在

外交員募集

酒類販賣ニ經驗アル者希望者ハ履歷書携帶本人來談保證人ヲ要ス
京城林町電話一四〇八番 中央酒類株式會社

募集

代診及看護婦募集 希望者は履歷書送附又は來談あれ
仁川 小倉內科病院

募集

後藤式靈術教授 靈術ニテ諸病治療及運命透視心身健康ヲ保證ス
本町電車終點ヨリ北ニ五軒目 不動誠心協會

黑燒

朝鮮元祖 一切黑燒所 まむし 蝸蛇も取揃あり
京城太平通一ノ一九 小松商會 振替京城七一八

古本

高價買入御報次第早速參上可仕候
京城本町二丁目 電話參參四八 文光堂書店 振替參參七〇

春川

行自動車並に賃貸 最新式自動車に乘つて安全
貸金町二丁目（電話一八三） 京江自動車商會

入用

女中一名 子守一名 各至急入用 高給を支給す左記に御照會あれ
京城明治町二丁目 電話二九〇四番 田沼

名灸

小兒虫はり 其他一切の治療に應ず
京城櫻井町一ノ一七三 公設市場附近 中島惣吉

クス

リドンナ藥でも揃ていますす器械もいます
京城本町三ノ二 電話三〇二七 西村藥房 振替京城三九五五番

看護

婦及產婆同見習數名採用す面接參談あれ
京城明治町二丁目 中央婦人病院

法人登記公告

加平金融組合登記變更
組合長李承組ハ大正拾年五月六日住所ヲ移轉シタルニ依リ加平郡々內面邑內里五百六拾番地ト變更シタリ
右大正拾年五月九日登記
京城地方法院 加平出張所

法人登記公告

安峽金融組合登記事項中變更
理事金元燮ハ大正拾年五月壹日住所ヲ江原道伊川郡安峽面邑內里六百參拾參番地ニ移轉セリ
右大正拾年五月六日登記
京城地方法院 伊川出張所

法人登記

金城金融組合登記事項變更
監事高榮燦任期滿了ノ處大正拾年四月貳拾參日定時總會ニ於テ改選ノ結果再選重任ス
右大正拾年五月二日登記
京城地方法院 金化出張所

法人登記公告

寧越金融組合（變更）
組合長張德植監事張炳植ハ大正拾年四月貳拾九日任期滿了ニ付同日總會ニ於テ何レモ再選重任ス[illegible]
右大正拾年五月參日登記
京城地方法院 寧越出張所

第五回決算公告

自大正九年十月一日
至大正十年三月卅一日

貸借對照表

貸方（負債ノ部）	
株金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	六、〇〇〇・〇〇
委託借入金	四九、五四九・六〇
商品擔保借入金	一三〇、九〇〇・〇〇
假受金	五、三七六・三三
當期利益金	五九、三〇三・〇〇
合計	七五一、〇二八・二三

借方（資產ノ部）	
拂込未濟株金	一五〇、〇〇〇・〇〇
地所及建物	一五一、五五〇・七五
機械及器具	七四、三五五・四一
家具及什器	三、三四一・八二
商品	三三九、六九九・四九
落物	一六、八一四・三四
原料附帶金	一〇、二四七・八七
銀行預金	六一、九四一・七五
信認金	六八〇・五四
大阪代理店	一、八六一・〇四
受託品	六、〇八〇・〇五
取引先	二四七・三三
受取手形	一〇、〇〇〇・〇〇
假拂金	一五、八〇九・三三
有價證券	三、一二六・〇〇
現金	一、五〇〇・一三
前期繰越損金	七、七七三・五四
合計	七五一、〇二八・二三

利益金處分	
當期利益金	五九、三〇三・〇〇
前期繰越損金	七、七七三・五四
差引純益金	五一、四二八・七六
內 法定積立金	五、〇〇〇・〇〇
株主配當金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

前記各項正確ナルヲ保證候也

大正十年三月三十一日

朝鮮物產株式會社
取締役社長 石井鐵太郞
取締役 木谷伊助
同 森本靖吉
同 十場吉太郞
同 深田傳松
監查役 有馬順二
同 新井新藏

大正九年度下半期決算報告

貸借對照表 大正十年三月三十一日現在

貸方（負債）	
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	二五〇、〇〇〇・〇〇
所有物件償却積立金	一五〇、〇〇〇・〇〇
賠償積立金	五五、〇〇〇・〇〇
社員退職給與積立金	七、〇〇〇・〇〇
仲買人身元保證金	一三〇、九七〇・〇〇
受渡代金	三四、六四二・五〇
未拂配當金	三七、六九六・〇〇
當半期利益金	二七五、七二四・三九
前期繰越金	三、一〇〇・六七
合計	二、六五〇、七七九・八一

借方（資產）	
未拂込株金	一九一、〇〇〇・〇〇
定期預金	一、三五〇、〇〇〇・〇〇
通知預金	一五〇、〇〇〇・〇〇
別途預金	三七八、〇〇〇・〇〇
當座預金	一五七、九三六・七七
貸付金	七、七〇〇・〇〇
建物	三二四、二六〇・〇〇
地所	六九、六二〇・〇三
營業用什器	一〇、七五八・二四
貸金未決算勘定	一、二五四・〇〇
假出金	二五〇・〇〇
合計	二、六五〇、七七九・八一

損益計算及利益金處分	
收入金	四四四、三五一・八五
支出金	一八八、五七〇・四六
差引當期利益金	二五五、七一四・三九
前期繰越金	三、一〇〇・六七
合計	二五八、八一五・〇六
內 賠償積立金	一五、〇〇〇・〇〇
社員退職給與積立金	一、〇〇〇・〇〇
役員賞與金	一五、〇〇〇・〇〇
株主配當金	二四二、七〇〇・〇〇
後期繰越金	二四、一一五・〇六

右ノ通ニ候也

大正十年五月

株式會社 仁川米豆取引所

痔疾專門 京城久枝肛門病院

京城旭町二丁目 電話一一〇二番

內科 小兒科 小林病院
院長 醫學士 小林千壽
京城旭町一丁目（電話九八〇番）
入院隨意 普通病室 隔離病室

優等清酒

釀造元 福岡縣三井郡山川村 富安本店
發賣元 京城永樂町二丁目 富安京城支店 電話長一〇三九番 振替口座四三九番 卸賣御用

高等飲料水
金剛サイダー
金剛葡萄酒
金剛シトロン
品質純良ナルト香味ノ優秀ナルトヲ以テ滿天下ノ賞贊ヲ博シツヽアリ
朝鮮平壤 平安鑛泉所
特約販賣店
平壤大和町 桑田信助商店
平壤大和町 江口支店
平壤旭町 仝 支店

萬年筆界の權威

新發明品 自動發條裝置 CK式ソウル萬年筆
特長として從來の吸入式、押出式、綴出式に於ける一切の缺點を取去り考案になりしもので理想的萬年筆として推賞され目下專賣特許出願中
インキの吸入も流出も自在にしてペン先さへも絕對に損ずることなし製品全部各種類ありて全部製作中にて出來品は
自動發條吸入四分九軸 一本七圓八十錢
自動發條四分九軸 一本五圓八十錢
外に塗料を要する二種類も出來致しましたから何卒是非一本の御試用を御勸め致します
他は出來上り次第更に廣告可致候
京城日報社代理部 振替京城一二〇番

設計 監督 中村建築事務所
京城太平町二丁目十六番地 電一九七七
大連山縣通一〇〇 電二〇四五
東京赤坂區田町五丁目一番地 電新橋三七五六
朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平
獨逸工學士 アントンフエールレル
工學士 久留弘文
技師 岩崎德松
工學士 宗像主一
技師 船曳李介

TAKA-DIASTASE

胃腸疾患と タカヂアスターゼ
高峰博士發見の本劑は胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥として多數の臨床醫家に依り賞用せられ內外醫家の實驗報告書あり無代呈す。
本社 東京日本橋區室町三丁目
出張所 大阪淡路町・臺北府後街
三共株式會社

世相を凝視して【其の二】

女の罪か世の罪か 彼女は何故引かれた？

美代子が踏んで來た道

美代子は何の科で世の人々が蔑み賤の稼業のやうに恐れ戰く警察署へ引かれて行かねばならなかつたでせうか？彼女が引かれて行くまでに泥濁した世相に絡交ぜた美しい人情美、犠牲と諦めの心…それから自棄鉢な大膽を弄ぶ虚飾さがあります私はそれを生のまゝを茲に展開する

搖籃の中につくしい夢

美代子の父は二十年前三十七八年の戰役後の朝鮮渡航熱が內地人の覇氣ある賣藥家の心を躍らしてゐた頃神戸から朝鮮で生みの両親と兄と弟と五人海を越えて仁川に來たそして父は海に近い町に家を持つて當時の居留民團に勤めてゐた、一家は頗る順調に行つたが朝鮮に來てから三年目に

生みの母親は美代子を初め

二人の幼いもの、上にある丈けの涙を濺ぎながら醫拔の甲斐もなくその年の秋と一緒に歸らぬ人の群に行つた、そのうちに父は民團を止めてある賣藥家に勤めることになつた、母の一周忌が濟んでから彼の主人は女がなくては一家の取締も出來ない、萬事に不都合であるからと言ふので頼りに心當りの婦人と再婚を勸めて見たが彼は

二人の子供の可愛ほしさに

それも斷はつてゐた、そのうちに父と周忌が來たその頃父はよく夜遅くまで歸らないことがあつた、彼は家を老いた祖母に委して折柄の景氣に此の際に自分もしつかりと握まねば損む折りはないと日夜奔走した、彼は殆ど毎日銀水八阪とあの土地の料亭で時には土地の有名な賣藥家と時には名もない

策士と會見して彼の夢を買

見すべく努めた、そして半ケ年の後彼が支配人の位置に蹟かる、會社は出來上つた。他に同じ事業の會社がなかつたので殆ど全鮮及滿洲に亘る需要を一つに受けて會社はとん／＼拍子に儲かつた彼の所得は毎年の書記時代から見ると宛然王侯の樣であつた彼の得意時代には彼の一家には日夜知名の人が出入りした

彼は遂に勸められた再婚の

要を切實に感ずる樣になつた、彼の豐な財寶は彼の飽なき情的生活をみたすには事は缺かなかつたが世間は彼に夫人のない寂寥に、彼の一面の生活は非常に淋しく傳へられた、それは彼に非常に不利であつた、彼は愛精だとか貞操だとか言ふことより

彼の對世間的交際に應對し

て事を缺かぬ女が必要であつた間もなく土地に勤めてゐた菊榮が彼の第二夫人として彼の家に選入つて來た……それからの彼の女の家庭には風波の絶え間がなかつた菊榮夫人は美くしい人であつた、美しい人であると同時に

無智な美貌の所有者か持つ

てる弱點を遺憾なく持つてゐた、あるに任せて彼の家の生活は非常に派手であつた、若い第二夫人は半の半を東萊溫泉に遊行に別府に歸らした、その旅行の途に港の町の灯ともし頃の人の噂の種を蒔いた。

吾子戀しさに 捕はれた鼠小僧

巧みなる秋元薫造の罪狀 と殘さるゝ妻子の愁嘆

平壤の金貸業者を踏み倒した鼠小僧事件の木僧秋本薫造は遂に九日午後十時逮捕された同人は

廣島縣佐伯郡二十日市町の生れにて二、三年前まで某官署に奉職してゐたが偶々郷里から商賣入の爲め時々來壤する某と懇意になり其者から資金の融通を仰ぎ辭職して兩替並に這貸賣仲介業を開店し偶府內八千代町某からも

融通を受けて事業を繼續してゐた然るに同人は性來職業正直なこいふ點から評判となり自然金貸業者間にも信用を得萬來秋元ビルブローカーの看板を掲げ金錢貸借仲介業を營み又株式賣買も兼業してゐたといふ評もあるが最近に於て

株式賣買をなしたる形跡はない模樣である彼が是まで取扱つた金額は二十數萬圓に達してゐるそふであるが其內容は極めて曖昧である最も其裏面に女が潜んでゐるのは事實らしい彼が取扱つた約手は概ね支拂期日が記入してない

然も期限が來て書換へをさせて置き前の約手は種々の口實を設けて返却しない結果古約手が重なつて一千圓の約手が遂に八千圓にもなつてゐるのがあるさふだのみならず古約手は支拂期限が記入してないので自分勝手に期限を書き入れて

轉々利用されてゐた模樣で或は意外の金額に上つてゐるとも云ふ發覺の動機は某の裏書に係る四月限りの約手を以て或者から融通を受けてゐたのが偶々裏書人の印鑑を僞造して行使した事が判明したからであるといふ

同人には妻シナの外に今年二歳になる小兒が居る其兒は目下平壤慈惠醫院に入院中で明日をも知れぬ病勢である彼が平壤に戻つて來たのも吾が戀しさ我子可愛さの餘りであらう(平壤)

樂手自ら縊る

更けゆく仁川病院の夜に 死出の旅路を急いだ男

久しい間肺病に惱むで十四五日前仁川府立病院に入院した仁川新町十八楠崎定吉(三七)と云ふ哀れな男は十日午前一時と云ふ

病院の夜の寂さして更け行く頃痩せ衰へた體をやゝら起して死出の旅に急いだ、どうせ死なねばならぬ運命に苦みの生を續くるよりも病苦の果の悲觀に自らを縊つて永かるべき生命を縮めた、場所は病院の二階二號に足らぬ十六號の

病室で其東北の一隅に釘付けられた帽掛他に六尺の高さに兵兒帶をつるして兩端で首を括り有合せの椅子に腰掛けたまゝ右手を膝に置き左手を垂て静かに眠つてゐるたゞ永の病氣に痩せ衰へた其の體は勿論漢掻くだけの力も失せてはゐるようが

發覺 悟の縊死は至極立派に遂げられてゐた、其前夜十一時過ぎに看護婦が病室を窺いた時には何等異狀もなかつたと云ふが翌朝六時半頃の病室に患者を見舞つた時ベットの上に人なくて側の壁に縣つた

死人の姿を眺めた刹那燐倒する計りに驚いて廊下の人に斯くと告げた驗て警察官の檢死も濟むで屍體は關係者に下渡されたが同人は秋田縣平鹿郡三井村の生れで旅から旅に漂浪する一樂手であつた

二機の消息不明

九州臺灣連絡飛行

【佐世保航空隊發電】十日午前七時廿二分沖繩縣與那原を出發せる飛行機三機中杉本中尉操縦淺造一等機關兵同乘の七號機は正午慶良間群島渡嘉敷島の南端西方四海里の海上に不時着水せるを驅逐艦桃が發見し收容の爲め直に同所に向へるが他の二機の消息は午後六時に至るも不明にて驅逐艦櫻、柳、榎其の搜査に向へり(臺北特電)

社會主義同盟 檢束者

四十一名中二名の鮮人あり

社會主義同盟の第二回大會は九日神田青年會館に於て開催されたるが當日錦町署に檢束されたる者は四十一名に達したり其內林正章、元協林こいふ二名の鮮人あり(東京特電)

焙出領收書

過般來慶尚北道各地に渡り軍資金募集員なりと詐稱する強盜排徊する事を同道警察部で探知し捜査中なりしが慶尚北道慶州郡見谷面西部洞無職金完奉(三五)南山町四七六印刷職工、吳進文(二七)の二名の所爲なるを確かめ四月九日兩名を逮捕したるが犯人は朝鮮十三道統監部發行文憲國金納入告知書、及び焙出の領收書等を所持しゐたりと

警察彙報

○井戸中の癲癇症 京城府蓮池洞九九飲食店金貞姫方金氏(二七)は八日午前十時頃庭前の井戸に投身せるが直に隣人等集まり引上げしも既に絶命してゐたりこ金は癲癇症の持病ありたるものなれば井戸に水汲中突然發作せるものか原因取調べ中なりこ

○苛性曹達で生命危篤 十日午前六時半大和町三丁目山岸洗濯店鶴人李某は劇藥苛性曹達を呷り自殺を計りたるが家人に發見され本町五丁目山下醫師の手當を受けた生命危篤、原因は取調べ中なりこ。

○浮かれて哀れな前科者 高陽郡崇仁面水輪里金昌坂(二一)は前科二犯の曲者なるが同郡金慶天酒房に潜入し熟睡中金の懐中より金七十圓を窃取し新町遊廓にて飲食に費消せる事發覺押へられた。

○くごい泥棒 府內樂園洞二五五金乙明(二七)は以前懲役九ヶ月に處せられし身ながら五月三日午後八時鍾路三丁目製粉業劉坤方に忍び入り物置小屋に潜伏し深更午前二時頃家人の熟睡せるを覗ひ十一圓六十五錢の財布を窃取しなほ物品を探りつゝありたる時主人劉に發見押へられ窃盜罪として本日檢事局に送らる

ガールガイド（少女義勇軍）

我が女子補導會は英國にゐけるガールガイドの運動に聯結したるものなり此のガールガイドの運動はかつてロバート ベトン、ポエル將軍の創立にかゝる少年義勇團の非常なる成功に鑑みて少女の爲めに起されたるものにして一九一五年倫敦に於て初めてメリー內親王を總裁として組織せられ而して現今にては二十七萬五千人以上の會員並びに之れに伴ふ役員を有する一大組織となして世界の各方面に活動しつゝあり我國に於ては昨年より盛岡、東京にて初めて始められ目下普通會員六十名少女部會員二十餘名を有し入會せんとして準備中の者千名あり（寫眞は香蘭女學校內の本部に於ける義勇少女軍）

第一回 野外撮影會

時日 五月十五日

集合場所 當日午前九時迄に辨當持參京城日報社へ集合のこと

申込場所 五月十三日限往復ハガキにて本社寫眞部宛申込まれたし

當日發表

◇主催 京城日報寫眞部◇ ◇後援 京城コダツク會◇

讀者と記者

一人一項を限る ▲秘密を要する方若くば返信を急がるゝ向は返信料封入あれ

▲妾は廿三歳の女ですが目の下に小さいあざがありますそれは生れつきではありませんがそれを取つて下さるお方はないでせうか妾も夫に死別れましたがあざがある爲に夫が死んだとよく世間で申しますが眞實でせうか（あざある女）

▲お答へ、それは恐らく迷信でせう、天性のうまれつきのものでない限り本社代理部の物理療法デアテルミーで療ると係りのお醫者さんが言つて居られます一度來社治療を受けて御覽なさい

▲惱める女さんへ 世の中はあなたの思つてゐらつしやる樣にまこもに正直ではありません、よく軍港地などに在營中の夫婦になることを商賣にしてゐる女があるかと思へばそれを引つかける水兵もあります、貴女の不謹愼な態度が男に安く買はれたのです、そんなことでは此先き益々心細い、警察の手を煩つても假令男の居所を探して判つても男に誠意がなければ仕方がないでせう借した金を回收する方法はありますが尚この件に關しての御照介には表書を『讀者と記者』係宛にして三錢切手を封入して現住所氏名を御書添へ下さい。

芝居と活動寫眞

▲浪花館 大阪親友派女流浪花節中川小伊勢一行は十二日より浪花館で開演初御目見得だが別嬪揃なので大人氣なりと拾日の讀物は左の如し ▲小田原騒動中川伊勢子▲曾我臺阪吉田千代菊▲東の花傳澤松子、▲水戸黃門記京山恭安、▲東京新聞瑕心吉田千鳥▲みくにの花傳澤錦友▲豐臣二度目の旗揚、淸正公利正記中川小伊勢

▲黃金館 十二日より映別興行喜劇名優出演の『仙活』全七卷上場京館の愛活新に此好ヒキルムを提供する▲『佛蘭の少年』▲新派劇『花夜の月』全四卷▲連鎖映劇『鶯の追跡』全四卷▲舊劇『日蓮上人』全五卷松岡旭水出演▲問題の西洋劇『カチユーシャ』全七卷

婦人と社會

兒童たちの洋服講習會 十三日から京城倶樂部

旣報の通り來る十三日より向ふ一週間南米倉町京城クラブに於て開催せらるゝ子供洋服講習會は季節の事とて意外に申込多く

入 會者は既に二百名に達し講師高木鐸子女史は助手淸水須磨子孃を伴ひ愈昨報の通り入城せられましたので十三日は豫定の如く午前九時から其の第一日が開かれます

今 回の講習科目はすべて女史獨特の最も實生活に觸れた主婦日々の仕事著から年齢さまぐの男女兒服、昨今季節に入つた小兒帽其他、凡そ十八種に亘り、最も徹底的に敎授せらるる筈で、此の一週間に於ける

講 習材料は浴衣地（二尺幅のもの四丈但し古浴衣なれば三丈）と白地同じく二尺幅のもの三丈を要する見込で講習第一日には先づ浴布として並浴衣地、半反と、白地大幅物七尺五寸位、それに普通裁縫具、紙、鉛、鋏などを持參せらるればよろしく、可成用布は有合せの品を用ひられ度い……と

裁縫改善 講演大會

日時 十二日午後二時から　場所 南山町高女校講堂　講師 高木鐸子女史　演題『婦人と裁縫』

今度子供洋服講習會開催に就いて講師として入城せられました横濱子供洋服實習會々長

高 木鐸子女史の入城を期し、白梅會、櫻楓會、芳蘭會、外愛國婦人會なごの有志相謀り講習會に先だつて十二日（木曜日）午後二時半から南山町高等女學校講堂に於て女史の講演會を開催せらるゝ事になりました

女 史はかねて東都の生活改善會などにも關與せられ、絶えず婦人の裁縫問題には研究の步を進められた人ですべて今後の裁縫は『頭の裁縫であれ』といふ氣慨ある人で當日は

『婦 人と裁縫』といふ演題の下に講演を試みられる筈であります、兎角一般に裁縫問題を云爲せらるゝ時定めし當時婦人界の裁縫の上に及ぼす處多大でありましよう當日は講習會員は無論一般婦人の來聽を歡迎すると

▲金側時計を拾ふ 府內旭町一丁目白石紀鹿氏人金在成は漢陽公園松林中にて金側時計付鎖中時計一個拾得其筋に屆け出でたるが感心を卑夫と言ふべし

こども新聞

オトギバナシ 父の財布【二】 原田紫山

『さうか。今まで歸つて來ないといふのはをかしいねハテ。』

貢次郎は腕組をして考へてゐた。

『歸つて來ましたら直ぐ伺はせます。私はこれをお斷りにまゐりました。』

常彥はかう言つて貢次郎の顏を見上げた。貢次郎は組んでゐた腕を解いて、

『いや、御苦勞。ナニ明日の朝の方から出かけることしよう。今夜わざ／＼來て下さるには及ばないと言つて置いて下さい。どうせ歸りは遲いことであらうから。』

と言つてニヤリと笑つた。

『それではさう申して置きませう。』

と常彥は一禮して戸口を立つた。五六步步き出すと常彥は大きな溜息を一つ吐いた。分れ道まで來て常彥は又立ちどまつて隣村の方を眺めた。道を通る人の姿は一人もゐなかつた。

『もう歸つていらつしやるかも知れない。』

と常彥は我家の方へ急いで行つた。半丁ばかり行つた時、常彥は道端に財布のやうなものが落ちてゐるのに氣がついて急いでそれを拾ひ上げた。

『おや、これはお父さんの財布だ。』

と常彥は驚きの聲を立てた。そしてその財布を持ちながら矢のやうに我家の方へ駈け出した。常彥は家へ駈け歸つて家の中を見まはした。父の姿のあるかしらと見ようとしたのであつた。しかし父の姿は見えなかつた。

『お父さんはまだですか、お母さん』

と常彥は忙しく問ひかけた。母親はおろ／＼してゐた。顏色も青かつた。

『大變だよ。お父さんは財布を落しておしまひになつたんだよ。』

『それは分つてゐます。』

『え』

『それは分つてゐますが、お父さんはどうなさつたのですか』

『きつと道に落したのだと仰しやつて探しにおいでになつたのだよ。』

やせる 身體に害無く穏やかに ヘミー新療法無代進呈 不思議にヨクキク化粧料を發見す 男女ふとり過ぎてお困りの人は ハガキで申込秘密にお知らせす 東京匯愛藥院

サック 不忠議な愉快 男子用 女子用 具

てんかん ヒキツケ癇虫の全治藥 切手二錢送込次第 治者顯多 玉山堂

お褒め下さい改造の第一歩 ふじ忠醤油 御愛用を乞ふ 釀造元 辻 誠之助 大田本町二丁目

安心の出來る 化革靴 ボックス皮製型 ボックス皮深ゴム 耐久保險 總ゴム靴 紳士向深靴 京城本町 日野製靴店 電話京城五二七二番

ひとゑ地賣出し まるみ呉服店 五月十三日ヨリ 單衣地・單羽織・羽二重・紹・本セル・モスリン・友仙 京城本町

クスリハキクナ 平壤大和町 菊名千壽堂藥局 電話一三八番

日本漁網船具株式會社 計器部 電話長一〇一三番

防水布・雨合羽 新荷着 外套各形 厚子形 萬套用 雨傘 洋傘 各種 鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替 京城本町壹丁目 高木鞄店 電話二三五四番

內科 胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

平壤大和町 株式會社 平壤銀行 電話七二二番 七七四番

株式會社 平壤銀行鶏里派出所 平壤府鶏里 電話八六二番

大日本優等清酒 ハクツル 白鶴 品質純良 衛生無害 製造元 嘉納合名會社 發賣元 前田合名會社 京城本町二丁目廿番地

价川輕便鐵道時刻表

北行

列車番／驛名	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗阴里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

南行

列車番／驛名	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗阴里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

价川輕便鐵道

東海生命保險會社 共同火災保險會社 ニウジウランド火災保險會社 代理店 綿糸布及雑貨 輸入貿易商 仁川本町四丁目 河野本店

[illegible]したる三機は九日は[illegible]午前七時二十二分三機相前後して離れ[illegible]に向へり（佐世保電報）

[illegible]を通行せんこする牛車に觸れ牛車は機關車の爲跳飛ばされ牛は[illegible]

[illegible]は性來手癖悪しく到る處で[illegible]の所有物を窃取する厄介者なるが去る四月十四日水原邑內地人[illegible]十時頃[illegible]面原野に繫留しありたる牝牛一頭（價格七十圓）を窃取し又古物商で一圓五十錢を窃取し又取龍山にて竊に賣却せんこする[illegible]

[illegible]は何時しか杵大の大工水越守三郎こ變な仲こなり去る四月[illegible]され仲人があつて一應自宅に連れ戻した處去る五日守三郎に首藤方を訪れ再びフジエを誘ひ出し十六日夜行列車で平壤に落ち延び[illegible]

[illegible]四大門外[illegible]警察署にては十一、二の兩日に亘り管內の飲食店及旅人宿營業を[illegible]

るので是れに列席する爲地方から來城した代表教徒の數は少くないさうである。中にも青林教では開教第三年記念日に相當するので祭後聚思壇で園遊會を催し內鮮有志竝に地方代表五百餘名を招待するが若し雨天の場合は順延するさうである

記念すべき九日夜のバツキンガム宮殿

ジョーヂ陛下の御乾盃ご歡迎辭

新日本の復興を代表された明治大帝より其昔受させられた御歡待の御追想もあり

日英親善確保さる

日本皇太子殿下は本日午後御出迎の英國皇太子殿下ご御同列特別列車にてビクトリヤ驛に御到着あらせらる英國皇帝陛下には同停車場に御出迎の上親しく御挨拶あり同日同停車場プラツトホームには燃ゆる許りの緋絨毯を敷き英國儀仗兵は聯隊旗を翻し堂々として其の兩側に堵列し御召列車がプラツトホームに入り停止する迄軍樂隊は劉喨たる君ケ代を奏し畢て皇太子殿下御召列車より降り立たせ給ひジョーヂ皇帝陛下に御握手を交はさせらる次で御出迎のため集れる英政界の名士をはじめ海軍の諸星及び在倫敦日本名士ご御歡談あり駐英日本大使林男は同日ポーツマスに御出迎申上げ御召列車に御同乘したり畢て皇太子殿下には擁て英國皇室より御差廻しの御馬車に召させられヘルメツト胸甲厳めしく輝ける騎兵中隊の儀仗兵を前後に随へられつゝ軍隊堵列の御道筋を燦々としてバツキンガム宮殿に進ませられたる一御が此日日出づる國よりの御賓客を御迎へ申上げんとて集れる熱心なる市民のために特に御道筋を撰め給ひ先づウエストミンスターより次でホワイトホールモール御通過バツキンガム宮殿に入らせられたり此日日本國旗は市內到る所に翻り沿道の諸所には御歡迎のため日英國旗を交叉せるベニス風の柱を建てたる裝飾をはじめ其他趣向を凝し市民は最も熱心に殿下の御訪問を祝し奉れり

九日夜バツキンガム宮殿にて日本皇太子殿下の爲めステートバンケツトを催されジョーヂ陛下は皇太子殿下の爲め乾盃を擧し給ひ英國民の賓客ごして殿下を厚く御歡迎申上ぐる旨を述べられて曰く

日本天皇陛下が有史以來始めての皇太子殿下の御外遊を御許しになり且英國に皇太子殿下を御出しになつた事は深く感謝する處であつて我が英國民は是れを非常な光榮となす次第である日本皇太子殿下今回の

御訪問は長い間の日英間の親善を表徴するものである英國民は日本國民を偉大なる國民こして敬賞し且歐洲戰亂中日本が其の陸海軍を以て忠實に且義俠的に英國を援助されたことに對し感謝して居るものである

余は日英間の親善なる協力は世界平和維持に缺くべからざる要素であることを確信する尚ヂョージ陛下は御青年の折秀麗にして忘るべからざる日本を訪問されたことに言及され其際日本國民及び新日本の復興を代表された明治大帝より受けられた厚き御歡迎を御追想になつて今回明治天皇の御孫に當らせらるゝ皇太子殿下に對し其の際受けた御款待に報ゆる機會を得たことを非常に喜ぶのである

尚日本天皇陛下の御病氣に就ては昨年非常に痛心して居たのであるが今回御輕快に赴かれたご聞いて大に安心したご述べられ終に日本天皇陛下及皇太子殿下に對し終始變らざる尊敬ご敬意ごを表せられた（倫敦電報）

英國皇帝陛下 勳章を贈進さる

皇太子殿下には二個所に於て花環を手向けさせ給ふ

英國皇帝陛下は日本皇太子殿下にバス勳章及ビクトリア勳章を贈進せられたり皇太子殿下には宮殿に於て英國兩陛下ご御朝餐の後アレキサンダラ皇太后を御訪問ありそれよりホワイトホールに到り記念碑前に花環を捧げさせ給ひ更にウエストミンスター寺院に到り無名の勇士の墓前に花環を手向られたり（倫敦電報）

出口の出鱈目

京都で公判に附さる

曩に不敬罪並に新聞紙法違反にて檢擧されたる大本敎の出口王仁三郎淺野文學士吉田等に係る豫審は十一日午前決定京都地方裁判所に於て公判に附せらるべきが出口等は帝都を綾部に移し同人が祭主長こなり神勅を享け天皇は是れに依り政治を統裁せらるゝ祭政一致の世を出現せしめんこせるものなりこ（東京至急電報）

公判理由內容

大本敎主出口王仁三郎顧問淺野和三郎神靈界發行人吉田祐定に對する豫審決定書全文は十一日朝八時發表されたり

被告三名は京都地方裁判所の公判に附さる、而して其の理由は頗る長文なるが其の要は彼等が表面皇室中心主義を標榜しながら猶大本敎中祖出口直（七年十一月死亡王仁三郎の義母に當る）

憑移する神の遺言及敎義の崇高なることを誇示せんこの目的を以て兩陛下に對する不敬の記事を掲載せんことを共謀して犯意を繼續し

大正六年十月一日發行神靈界第五十二號以下同五十七號五十八號六十一號七十五號七十七號九十一號紙上にて天皇陛下の御威德を冒瀆し御統治權を無視し御行動を

旨評せるの各記事を揭けて以て不敬の行爲をなしたるものにして被告王仁三郎和三郎の行爲は各刑法七十四條一項、新聞紙法四十二條九條刑法五十四條一項前段十條五十五條に該當し被告祐定は

新聞刑法五十五條に該當する犯罪こ思料すこ云ふにあり（東京特電第二報）

全倫敦に漲る日英親善の情

八日夜半御着の殿下は約十分後皇帝ご御同乘にて門外に出で給へば群衆は一齊に帽子を打振り雷の如き歡聲一時に起る御車の前後は儀仗騎兵に衞られ閑院宮殿下以下供奉員は六輛の馬車自動車に分乘し沿道の兩側は幾千萬の人に埋められ家々の窓も露台も老幼男女に埋められ往く處歡聲の湧かざるなく窓に倚る愛しき乙女の日章旗を翻せるあれば彼女の母はハンカチーフを打振りて殿下を迎ふ折柄朝來の雲全く晴れ旭は燦然ご儀仗兵の銀色のヘルメットに照り輝き屋上の日章旗の紅に對し日英親善の情全く倫敦に漲ぎるを見たり各所に日本人の小團あり萬歲の聲諸所に擧がるバツキンガム宮殿の前にはコサツクの如き毛深き帽子を戴き灰色の外套の近衞兵整列し嚠喨たる君が代の奏樂裡に殿下を迎へたり（倫敦電報）

犬が嚙む

今は犬の交尾期で氣が荒い

狂犬の流行に就き京畿道衞生部長語る『今は犬の交尾期で氣が非常に荒くなつて居るのでよく咬付く毎日二三件宛の咬傷犬があるが幸ひ京城には狂犬はない大正六年には二十八頭の狂犬が現れた爲め京龍の畜犬千九百頭の豫防注射を施した事がある此れに鑑み又此からの時期が狂犬の增加するので其豫防の爲に九日各警察の衞生主任こ打合せ畜犬は首輪及鑑札を附せしめ野犬は撲殺する筈である又咬癖のある犬は當分繫留して置く事其他の犬でも繫留するがよい尚未だ畜犬の屆出なき者は此際速かに屆出て貰ひたい』

ニッチ氏を狙った二十三發の銃丸

氏は暗殺實行の際幸他の自動車にあつた

首相ニッチ氏が搭乘し居れりご信ぜられたる自動車に二十三發の銃丸發射されたるがニッチ氏は右暗殺實行の際他の自動車にありたり（伊太利メルフイ電報）

朝鮮式府營住宅は家賃二圓程度

勞働者向に建築する

府營住宅が更に朝鮮式で百戸建築される事は既報の通りなるが中蓬萊町に五十戸の豫定であつた處同敷地には三十戸以上を建築する事能はず止む無く三十戸に止める事こなり一方東部の敷地は此程東大門附近に選定され此に七十戸を建築する由である此度の住宅は家賃二圓位で勞働者向であるこ云ふ

軟派職工 復職す

大邱罷業は軟派職工の復職こ外部より職工補充により最早事業に支障を來さざる狀態こなれり（大阪電報）

三井支店長宅

强盜に襲はる

賊は背廣服に覆面をなし刃渡六寸の短刀で山本氏を殺す

十日午前三時頃門司市花山通り三井銀行支店長大島騰三郎氏方に背廣服に覆面の强賊押入り夫人の父山本治淼（五九）ご格鬪の際賊は刃渡り六寸の短刀を以て同氏の腹部に突き刺し逃走せんこしたるを大島氏及行員の爲に取押へられたるが山本氏は一時間の後絶命したり賊は愛知縣岡崎市士族村松鐵太郎（三五）こ云ふ强盜にて山本氏は昨年も賊ご渡り合し事あり（下關電報）

國有林保護を

保護せずに瀆職罪

その上文書僞造行使及び背任を構成した幸島外六名

楊州郡榛接面里四二森林元面長監守鄭兆煥（五〇）外六名長崎縣佐世保市泉町二九元森林監守嘱託幸島鶴太郎（三）外六名は官文書僞造行使背任、竝に瀆職罪を以て京畿道警察部に檢擧された、罪狀に就いて聞くに鄭恩及幸島は光陵國有林保護區森林守奉職中共謀して昨年四月正當の手續を履行せずして光陵國有林盜木の赤松三百十五本及び板五百六十九枚である

並に制木十四棚餘を抱川郡內村面馬鳴里三八二李恩遠に二百三十圓に賣却兩名で着服したが其際任務に

背き楊州郡森林出張所使丁の頭收背を作製し之に印を僞造捺印交附した昨年秋頃李光煥柳在協が鎭金山國有林が燒失に際し之を現認し李から二十圓の賄賂を受け十圓宛分配した外數回に亘り同一手段で盜木及風倒木を賣却した代金を着服した者

二八號の中の大宮貞二郎

新券不正事件で十一日午前花月の女將等召喚さる

新券不正事件の巨魁業務背任及横領罪の大宮貞二郎は十一日午後零時四十五分京城自動車一二八號に乘せられ中折帽を眼深に冠り腰繩を打たれて淺賀の大布呂敷に包める一件書類ご共に檢事局に送致せられたるが本町署の裏門には各料理店女將及親近者

十數名の見送り人群がりて別れを告げるたり大宮は京城券番成立當時よりの役員にて各券番分裂後現在の新券番に働き居たるものにして新券番の各役員は酒井時次郎、黑田榮の三名を除くの外は總て文盲なる

女連のみなれば彼等一味は事を幸ご曲事をしき居たるなりこ尚ほ本日午前十時頃より仲券取締役花月女將松井菜召喚され嚴重なる取調べを受たりこ

馬が飛んで 顔面拓榴

十日午前十時半府醫衞生人夫往十里居住趙運夏（二）は塵芥馬車を牽き旭町一丁目北陽館前にさしかゝりたる時馬は何物にか驚き狂奔せるにぞ流石に引止めんこせる際車體に捲き込まれ顔面を拓榴の如く粉碎重傷を負ひたれ馬はそのまゝ疾驅せるが電信柱に車體を遮られ事無きを得たるが一時は場所柄こて仲々の騷ぎであつた。

◇……初夏の朝……◇

工場で壓死

鐵板墜落の下敷こなる

十日午後五時頃平壤日本製糖會社三階砂糖壓搾工場に於て取片付中なりし壓搾用プレスターこ稱する

四尺角餘厚サ二寸位重量約三十貫匁の鐵板墜落し該鐵板は階下のパイプに打つ付かり粉碎され其破片は折柄階下にて作業中なりし鐵山生れ電氣職工鄭桂福（二九）の前頭部を强か打つ付け前額部の右方九仙米を

裂傷した爲頭骨露出し腦漿流れ出るの慘狀を呈したるより大騷ぎこなり應急手當を加へ平壤慈惠醫院に擔ぎ込しも出血甚だしく生命覺束なしこ（平壤）

夫婦の自殺

家計貧しき爲世を果敢む

十日午前十時頃光熙門附近に男女の自殺者ありこ通行人の申告に依り直に本町署にては係員を派し取調べしに男は府內給洞居住朴韓奎（五八）及び妻張姓女（四七）にて毒藥を嚥下せるもの男は既に絶命せるが張は[illegible]の手當を受けつゝあり原因は家計貧なるがため世を果敢みしに依るならんこ

幼兒遺棄事件

尾股は懲役二年に處せられ不服で十一日控訴申立

福岡縣生れ當時府內漢江通り一六坑貝商尾股忠次郎（五二）が姪で養女にしてゐるイウ（三）こ通じ妻を離別同棲中大正七年五月因果の兒ユリが生れたので持て餘し病氣の際醫者にも掛ず保護もせなかつた爲め本年三月死亡したこ云ふ遺棄事件は京城地方法院で懲役二年に處せられたが不服こして十一日控訴申し立てた

皇室御慶事

第二皇子淳宮妃殿下御內定

今上陛下第二皇子淳宮殿下には一條實輝公の四女直子姬（明治四十一年十一月生）を其の妃として御選定御內定あらせられたるやに拜承す（東京特電）

更に社員百名の休職

淺野造船所の苦策？

東京府下鶴見淺野造船所にては財界不況の爲本年三月職工其他を馘首したるが十日夕刻更に社員百餘名を五月三十一日限休職の旨宣言せり（東京特電）

青林教祭典

今十二日は陰曆四月五日で東學の始祖水雲大師崔濟愚が始めて道を開いた得道六十年目記念日に相當するので東學の分派たる金演局氏等の侍天教總部、濟愚教、青林教等（天道教では陽曆で行ふ）では何れも祭典を擧行す

兼二浦 小學校 全燒した 原因不明

十一日午前一時半兼二浦小學校の新築校舍の一部より出火し折柄の西風に煽られて全建物燒失し三時四十分鎭火せり同建物は四百七十坪工費七萬六千三百圓を投じたるものにして尚倉庫一、職員住宅二、民家六戸燒失し損害十萬圓以上に達し校舍には六萬圓の保險を附しありたり而して三學年以下休學其他は普通學校にて授業を開始せり原因目下取調べ中なり（平壤特電）

誤字誤植探し

……當選發表……

本社が曩に本紙三日分の全紙面に亘つて誤字誤植探しを發表するや多大の歡興を以て迎へられ遠く內地及滿洲等より應募者多數を極め總數實に二百二十通を算したるは深く感謝する處ですが右嚴正審査の結果當選者は左の三氏に確定しました

壹等　金十五圓　京城府大和町三丁目　井口辰之助

貳等　金十圓　龍山鐵道官舍四一ノ三　杉谷清

參等　金五圓　京城府吉野町一ノ六九　木村重彥

尚當選者に對しては十一日書留郵便にて夫れ〳〵賞金を送附いたしました

お寺ご敎會

◎護國寺法話　旭町三丁目の同寺に於ては十二日夜宗祖遠夜法要並に說敎、十三日は婦人會例會日なれど目下司監上京中に延期せらるべしご

九日朝低氣壓は日本海西部に在り向後較著な低氣壓は揚子江口に發生せり仁川沖にも低氣壓[illegible]

十一日正午　最高　[illegible]　日出　[illegible]　日入　[illegible]

勤務演習召集

京城府內に在留する各種兵科將校に對する十年度勤務演習は七月二日から廿一日間召集される筈で京城府廳內務係では十一日召集さる可く將校四十一名に對し夫々令狀を發送した

京城生產品々評會　受領　壹等賞金牌　京城永樂町一丁目　大正足袋本店　電話長二一九一四　大正足袋

運動界

學士會對京城記者團の試合

京城學士會對京城記者團野球試合は十二日午後四時より京城中學校グラウンドで擧行される相で學士會の陣容左の如し

投　井川　捕　林居　一　小村　二　島田　三　宮本　遊　阿部　右　本間　中　谷　左　池川

エピソート

京城局電話加入者の數は現在三千七百名を算してゐる▲それで通話上の故障件數が毎日百五十件乃至二百數十件に及んでゐる▲內過半數は交換取扱上の行違いで交換手の不行屆き又は加入者側の誤解に出づるのが多い▲又工夫を派して修理を要するものが一日四五十件から七八十件の間を往來してゐる▲就中加入者宅內の故障が多數を占め次いで外線及引込線等の故障であるが▲前者は加入者側の取扱亂雜に起因するもの多く屋內電話器又は電話等は能ふ限り叮嚀に取扱はれたい▲近時內地への歸還者が兌換券ご鮮銀券の兩替をして貰ひたいご云ふので京便局へやつて來る▲局では兌換券のある範圍內で便宜上求めに應じてゐるが元來局の仕事でないのだから成るべく朝鮮銀行へ行つて貰ひたいご云つてゐた

東京大相撲勝負豫想

東京大相撲夏場所は十三日より開場に付き好取組十二番を選び勝負豫想を募集す

（大錦 千葉嵜）（兩國 清瀨川）（駒泉 太刀光）（常の花 鞍ケ嶽）（鶴ケ濱 三杉磯）（對馬洋 小牛田）（栃木山 若葉山）（九州山 琴ケ浦）（小野川 阿久津）（源氏山 大潮）（司天龍 紅葉川）（福柳 能代潟）

規定　▲はがきの表面には必らず京城太平通り京城日報社相撲懸賞係と明記する事　▲右十二組の取組をはがきに記し勝力士の肩に〇印を附す事　▲勝敗の的中したる者より順次高點を撰び賞品を呈す、但し同點者多數の時は抽籤に依り右十二組の中顔合なき時は夫を除去して計算す

締切　五月十二日最終便の日附あるもの

賞品　▲一等一人　銀側懷中時計一個　▲二等二人　上等反物二反　▲三等三人　上等置時計三個　▲四等二十人　巻煙草一ボール

京城生產品品評會　壹等賞　洗濯石鹼　膠ゼラチン　京城義州通二丁目　東洋畜產興業株式會社　電話六六七番

職業　事務員及女事務員優遇　日給一圓　宅出來近所　特約店大募集　月末賞與金歩合　有製品永久貸受給　說明見本　無料進呈　大阪天王寺大道一丁目三九一八　豐國商會

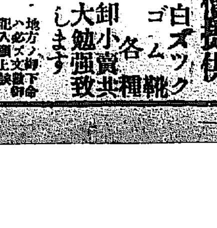
▲愛知縣人に急告　拜啓陳者來る五月十四日旭町二丁目咲良喜に於て春季懇親會相催し候間左記の次第御承知の上多數御出席相成度此段御案內申上候　日時　十四日　午後六時半　會場　咲良喜（京喜久前）　會費　金八圓　申込所　京城黃金町二丁目京城新聞社內　愛知縣人會常任幹事　平野俊郎

小切手紛失公告　左記送金小切手紛失ノ旨取組人ヨリ屆出候ニ付テハ自今之ヲ無効トス　記　平號拾五萬ノ四拾番　金額四拾九圓七錢　日附大正九年十一月廿九日　發行銀行本店　支拂銀行　漢城銀行釜山支店　取組人京城東和昌　受取人釜山東順興　大正十年五月十一日　株式會社漢城銀行

約束手形紛失廣告　振出人京城鍾路六　受取人京城漢江通　振出日四月卅日　受取日五月廿五日　金額壹百圓　右ノ手形紛失候ニ付無効ト廣告候也　大谷吉太郎

京城地方法院旌善出張所　一旌善金融組合登記事項中一出資口數九百八拾參口拂込ミタル出資總額千貳千四百拾七圓ト變更ス　大正拾年四月三十日登記

靴の特價提供　白ズック靴　ゴム各種　卸小賣共　大勉强致します　地方ノ御注文ハ必ズ御引受致ス　ゴム製品專門　ズック靴各種　防水布雨具　京城府明治町二丁目　瀨口商店　電話一九二九番　振替京城七六四九番



洋酒・罐詰　糖粉・官煙　釜山　あづまや　電話三五九番　振替京城三九番

精酒　燒酎　酒　西貢米　碎米　砂糖　麥粉　釜山埋立新町　福榮商會

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店　釜山辨天町

釜山商店案內

仁川　佐藤病院　電話四〇九番　院長ドクトル・メヂチーネ　佐藤小五郎　入院應需

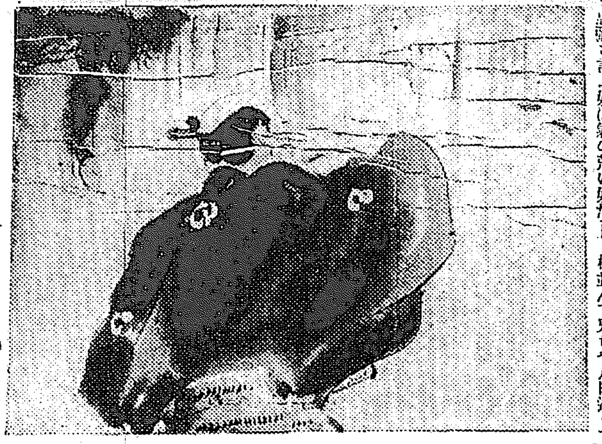
於京城生產品品評會　壹等賞受領　星印木綿　特製新芋　京城府並木町　京城織紐株式會社　電話一一八八番

株式失權公告　[illegible]　大正拾年五月　南朝鮮鐵道株式會社

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一八一席



奥村八右衛門、駿河町の由井の家を出るとブラリ／＼やつて來たのが船河原橋の袂、四邊森として往來の人さへなく、二十日亥中の月は東の方に差昇り、宛ら晝遊の如くでございます、夏の月と言ふものは、何となく冴わく／＼しないもので、スーツと水の面から吹き上げて來る風に袂を拂はれ好い心持でやつて來る八『オヽ、大分酔かだなア、此邊りは……待てよ大層額の傷が痛んで來た喃、今までは酒も飲んで居たし、他に取押へる者もあつたから何とも思はんであつたが、此處へ來ると言ふと急に眉額の傷が痛んで來た、ア忌嫌と言ふ奴は氣の荒い奴だア、痛い……だが待てよ、上様御他界お觸出しになつて歌舞音曲は一般に停止、市民等しく謹愼を表してかくの如くに静まり返つて往來の人も更にない、此の麗しき御治世を賊に歴制である抔と言ひなして反逆を企る是りア飛んだ心得違ひであつたギャ魔が差したればこそ恁な不心得を思ひ立つたのであらう、ア、止めませう、今日から本心に立歸つて黨中を脱し、而して正しき道を辿つて一生を送らうけれども待てよ、先生自身で企て、も吾等が這入つたのぢやアない、七十五人の者が偶然話が纏つて、先生に無理からお勸め申して這入つて戴いた此度の企てを勸めた者が變心をして黨中から脱する、自分の口から此の事が他へ洩れなば夫こそ俺は人でない、是りア迂濶に口外の出來ぬことだ、唯憎むべきは丸橋忠彌と言ふ奴、如何に別懇とは言へ、兎角に拙者を蔑視して今日も今日とて、圍碁の一目の爭ひ、詰まり高麗舶に待つてと言ひ、待たぬと言へば碁器を以て拙者を打つ、勘辨成し難い奴は彼奴だ、好しッ、明朝未明にお茶の水の彼の住居に斬込んで一刀兩斷に斬つて落さう彼も柏術を以ては許して居るけれども吾等だつて刀を取ればヨモや彼に遅れを取る氣支はない、根の程を言つて聞かして彼と尋常の勝負をなし、運を天に任して此方が敗れを取れば夫れまで首尾克く彼を討つたらば屍腹いたして相果てやう、夫れが好い然うしやう夫に就ては今宵爲渡父上母上、相並んで兄ちや人に逢うて億他ながら別れを告げて參らうと僅の間に八右衛門斯の如くに心が變り、分別が定まつたから、直樣本郷の弓町に居る父の場宗的の許を訪れました、此宗的は松平伊豆守の御家來で聊か粗忽があつて浪人をいたし自分の不調法を後悔して、二君に仕へる心持はない、最早晩年の身だから、若し縁あつて故主に戻ることが出來れば夫に越した幸福はないが戻れなければ夫れまでと諦めて本郷の弓町へ來て、的場を設けて大名旗本の次男三男の遊び場となし、僅の謝儀を得て氣樂に老人夫婦で世を送つて居りました、惣領を藤四郎と言つて、遂表に住まひを設けて弓を矧ますお弓師でございます、藤四郎の次が八右衛門で、是は前に申し上げた通り六鄕六尸目に大蔵流の弓術の指南をいたしまして居ります、丁度七月二十日で熱くて／＼堪らない、そこで一旦牧帳に入つた宗的が再び縁側へ來てガマの縁の上に座を構へ、團扇片手に庭の方を向いて涼んで居りました、すると、ドン／＼ドン戸を叩く者があるから藤四郎が明けて見ると弟の八右衛門でありますゆゑ其中に家内も起出でてオヤ／＼大層遅う入らつしやいましたね 八『ハイ父上は…… 嫁『今お休みでしたがどうやらお目覺めらしい一寸お待ち下さいまし。』

満洲財信

氏曰く奉天滿鐵商品の平井氏至最好の意を以て靈されん事を望の新館に、鮮銀新市街の……口氏正隆の各務氏等の要……

つた人から發表された、吾人は……果して請か其れ迄進み決定した……

ものが開催されると云ふので一般の注意は其れこそ多大の興味を……

且つ其の實施設が著々進められん事を希望してる有樣となつた……

此の對策は種々方法はあるだらうが要は内地人鮮人の區別なく……

▲斯くすれば其處に鮮人の生活……

るのである而して母國と云ひ支那と云ひ之によつて國家は興隆し共に／＼其の生存が……

【大田】大田に於ける職業會は大正五年本道の奨勵に基き里…三ヶ所合計三十六所にして各會……

二ヶ所に杷城面に十ヶ所鎭岑面に……

等其事蹟見るべきものあるを以て大正七年道より表彰せられまたる……

五月十二日（舊暦四月六日）

▲金曜日 ▲丙子 ▲七赤 ▲鬼宿 ▲暗劍西方 ▲先負 ▲危

▲七赤▼平かならぬ日不時の損失あり諸事内輪に行なふて無難

▲八白▼新しき事も常の事も意の儘に運ぶ進み甲斐あるべし

▲九紫▼無鐵砲の事あり用心して上にも用心せざれば損を招く

▲一白▼實直にして長上の引立を受くべし女子の獨立を圖る妙

▲二黑▼面白く華やかな日開店旅行求職結婚其他何事にも大吉

▲三碧▼意に逆らふ事ある日新しき企て凶女は禮儀を守るべし

▲四綠▼利に疎く徳を失ひ且動もせば紛亂を醸す日自重が第一

▲五黄▼幸運盛大の日起業移轉行商就職等は素より縁組結婚吉

▲六白▼萬事至つて順よく運ぶべき日新しき取引にも利益あり

工關釜連絡船

釜山發　朝六、五〇　夕八、三〇

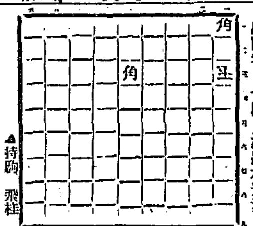
十三日　朝、博愛丸　夕、新羅丸

十四日　朝、壹岐丸　夕、高麗丸

牧野氏施注射總請
内科小兒科 皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

懸賞詰將棋（第卅四回）

京城旭町三丁目一番地 出題者 七段 溝呂木光治



▲持駒 飛桂

募集規定

賞品・金壹圓

入賞者・壹名 但正解者多數の時は抽籤とす

締切・五月二十五日

注意・京城日報將棋係宛の事

第卅三回詰將棋正解

（正解棋譜）三三金打同馬 四四桂打同馬 三三銀同馬 四四桂打同香 五一玉 二二飛ナル 四二馬 三三歩打同 玉二二銀打同飛 一二四金打 歩二一二銀不成同玉 四二龍 三二桂打 一一角打 一二玉 一三飛 打同香 同歩ナル 同玉 一五香打 一 四歩打 三三龍 一三金 一二角ナル 迄三十一手

◎正解者・▲笹二浦 伊藤生 ▲馬山 鐘尾正朔

◎入賞者・抽籤の結果左の如し 馬山府町富 鐘尾正朔

演藝案内

黄金町 黄金館 電話一六三七

▲當る五月十二日より十八日まで特別大興行

△日活新派 佛國の少年 全二巻

△平野伯太郎一行

△新派 晨夜の月

△第十一篇第十二篇 ▲連續映畫 鷹の追跡 四巻 不思議なる重罪犯人と名探偵セルトンの力くらべ愈々佳境に入る、市川延十郎澤村四郎五郎一行

▲新劇 日蓮上人 全五巻 琵琶師松岡旭水彈奏 國活會社は日蓮上人七百年忌に相當する記念の爲に殊に努力を持て新に撮影完成せし特作映畫なり

大文豪トルストイ氏原作 ▲問題の洋劇 カチューシャ 全七巻 御當地始めての公開露國名優總出のカチューシャ復活の全篇映畫中には尺八、ピヤノ、ヴァイオリン、ミンテキの合奏にて彼の最も哀れなるカチューシャ別れの曲なり 入場料三等四十錢一等七十錢

（注意）平日發行の御招待券此週に限り無効

特別興行

大阪親友派女流婦人隊 中川小伊勢 外九名

愈々五月十二日ヨリ開演

浪花館

喜樂館

本町一丁目 電話九七七番

當る五月六日より新提供映畫

日活京都 活劇 探偵 第一回 …

舊劇 幽靈半之丞 全五巻 北國探題の一の大名たる柴田勝家が家臣溝口半之丞の亡靈が諸人をして恐れ怖れしむる不可思議なる…

米國アートクラフト特作品 セシル、ビー・ドミル氏監督 戰爭話 少米國民 全六巻

○曉の鐘 日本東京向島派新組織 説明者 小石川、富士、石川旭花 稻井萩三氏 高城榮三氏 説明主任 田中榮三氏 石川旭花

メリー・ピックフォード嬢主演 百合のかをり 全六巻

○毎日晝夜開館（料金普通）

壽館

本町七丁目 電話七八五

新派 一節伊優木村猛夫一行 第四回 … 荒尾讓介劇 全通し

大正と天保 全一幕

大正館

日本活動寫眞株式會社特約代理店 黄金町 電話八七三

當る五月六日より最新映畫提供

▲滑稽 寫眞時事問題 長尺 ▲冒險 長尺

舊劇 金剛太郎 全六巻 丹後國宮津の領主一色丹後守の家臣… 一派新劇映畫

□第六回 暗黒の秘密 四巻上場 第十一篇死の部室、第十二篇思はぬ糸口、…

□封切新派悲劇 港の灯 全巻 汽船の機關士なる青年太田猛に相思相愛の乙女があつたが航海中過失から火傷をなして見るから恐ろしい形相となつた 毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

浪花館

明治町 電話二六〇

當ル五月十二日ヨリ開演 大阪親友派女流婦人隊 中村小伊勢一行

▲小田原 ▲綠ヶ阪 ▲代萩 ▲東新 ▲京伊勢 ▲水戸黄門 ▲美久仁 ▲清正公 … 小伊勢

浪花座

本町五丁目 電車終點 電話三三八番

九日初日開演 滿鮮第一回浪花節 競演會 吉田小奈良丸 …

急告

七百年忌ニ特新撮影 日蓮上人 泰西大悲劇 琵琶師松岡旭水出演

露國文豪トルストイ氏原作 カチューシャ 背景實地全七巻

ピアノ、ヴァイオリン、尺八、ミンテキ 合奏

黄金館

中風病

余が家は祖父及び父と三人も同病にて困難したる遺傳系統にして其悲しき實驗より苦心の結果發見し得て政府から中風の藥と登錄された名藥を有する良藥を新聞記入ハガキにて照會の方に詳說し尚先着一千人限り名士題字の完全治法書を無代進呈す

兵庫縣明石町南出 加古忠兵衛

貴金屬

時計

村木時計店

京城本町四丁目 電話番號一七一 振替京城三九〇一

琴三味線

京城本町一丁目 喜樂館横

米川樂器店

電話二八三六番

日本人特有の体質に最もよく適合せる模範的の滋養劑

大木五臓圓

強健 長壽

四日分 五十錢 / 九日分 一圓 / 廿日分 二圓 / 卅一日分 三圓

商標及び大木五臓圓の文字にせ物あり人物の御注意

東京神田・大阪淡路町 大木合名會社

創業茲に十周年幾萬の愛用家諸君と共に本器の異常なる發展を祝し將來益々愛用せられんことを期す

オキシパサー

本器は科學界の泰斗ケルマイ博士の發明にしてデーグマの原理に係り空氣中のイヤヂンを吸收し血液の浄化を計る

血液の洗滌と體質の改造

實驗例

京城府黄金町一ノ六〇 取扱店 松本商店 電話三〇六二番

龍山驛前 居森松次郎 電話九〇五番

オキシパサー總代理店 京城日報社代理部

東京麴町有樂町一ノ三 大日本オキシパサー商會

下 慶 田 朝比奈 岩
山 松 中 奈 川
藥學博士 藥學博士 醫學博士 藥學博士 醫學博士

淋病新藥 ツヨール

最も優秀にして成る現代唯一の治淋劑として的證を受け且つ陸軍藥局方にも編入せられたる本品の奏効顯著なるは臨床醫家諸君の需要激増に依つて立證せらる

殺菌力を有し且つ絶對に胃腸を害せず 膀胱カタル 尿道炎睾丸炎 腎臓炎淋毒等一般淋病に偉効を奏す 實驗説明進呈

百五十粒入 三圓 / 六十粒入 二十錢? / 二十七粒入 一圓十錢 / 十五錢

製造元 ツヨール商會 東京市日本橋區通石町

發賣元 日本藥品洋行 大阪市東區伏見町三丁目

製藥工場 市外千駄ヶ谷町…

家庭用 登錄商標 みやこ染 改良染料

◎家庭で染物が自由に出來る

みやこ染はどんな素人にも容易に絲、反物類を染らるゝ樣專門技師苦心の結果發明せし唯一の家庭染料にして絞り染に用ひて最も具合宜し

種類 紺、黒、赤、桃色、牡丹、黄、淺黄、萌黄其他十數色

小瓶（半反染）大瓶（一反染）斤入（十反染）の三種あり

右何れも

絞り染下繪用 青花 壹袋十錢 送料二錢

實物は到る處の藥店荒物店にあり 新聞名記入の上御申越の方へ染色見本進呈

東京市日本橋區小舟町一丁目 家庭染料みやこ染本舗 かつらや染料店

特約販賣店 京城本町一丁目 山岸天佑堂

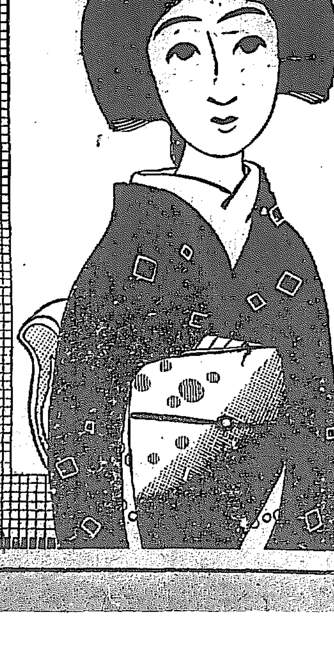
一番よくきく日ヤケ止は

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ日ヤケ止にして畏くもたるの光榮を辱なうしつゝあり。

皇后宮職御用品



金利區々の現象
掛井鮮銀理事談

現時の金融界の如く金利の高低區々にして其統一なきことは殆ど其前例を見ざる所である卽ち二ヶ月位の

手形割引に

ても或る銀行では一錢七八厘なるも他の銀行では二錢四五厘もとる有樣である之は銀行の立場によりて勉強する程度に差異あるは當然でもあらうが餘りに其差異の甚だしきに驚かざるを得ない紡績手形の如き一流物は六十日期限として先づ一錢二厘位の金利を附せられ二流物になれば二錢位である所の如く金利區々たる現象は獨り吾國のみの特種現象でなく歐米各國に於ても恐らく同一ではないかと考へる通常吾人が唱へる倫敦、紐育等のマーケト、レートは所謂

筋の好い物

に對する金利の表裏に過ぎない最近關西に於ては關西生絲輸出商大會を開催し神戸より生絲の輸出をなし横濱生絲貿易に對抗せんとの計畫あり尤も羽二重の如きは露西亞が現在の窮狀に陷らざる以前より同方面に輸出されたる實例ありて生絲の關西輸出地たる神戸と産地との連絡を計るに就ては地理上何等の支障はない相當計畫の進捗を見れば銀行業者も援助をなすこと、思ふ要するに從來吾國に於て關東は生絲輸出をなし關西は綿絲外輸出をなし來れるが大阪商人の

機敏を以て

して尙且生絲取引をなさざりしは右の如き歷史的關係にも依るが一面には生絲が商品として相場の高低甚だしく危險多く取扱ひの困難なる爲である

仁川仲買陳情

仁川取引所仲買人は去る九日午前中二十三名打揃つて總督府を訪問し遞務局長に面會し近時各地の米穀市場並に京城現株市場等の影響に依り營業著しく不振を極めつつあれば何卒當局は

稅源保護 及不正行爲取締を嚴重にして相當保護あり度き旨を述べ一面に於ては長文の陳情書を提出する所あり財務局長は之に對し取引閑散の直接原因として各地市場の影響を承認する能はざるも政府は若し他市場に於て不正行爲を爲しつゝありと認めんか直に相當取締を斷行するに躊躇せざるも茲に稅務官吏は警察官と多少趣を異にせるを以て輕々に手を下すが如きは

神經過敏 なる此種取引に影響を及ぼさん虞あり充分考慮を必要とし執るべき手段に就ては遺憾なきを期し居れり云々と答へ一同も當局の意を諒とし歸仁せりと

鮮銀爲替資金

外國部擴張方針 朝鮮銀行にては輸出貿易の促進の爲め同行外國部爲替資金として二三千萬圓を計上し外國部業務の擴張を計らん計畫ありとの說に對し同行當局の談によれば鮮銀も既に爲替銀行として漸次外國部の業務の進展を計るは當然のことなるも卽今急激に特に外國部資金を增加せしむる如き計畫なしと

金物界の前途

工事季節に入りたる建築界は豫想以上の盛況を呈したる模樣なるも未だ基礎工事の時代に屬し金物類の需要を喚起するに至らず一般金物類の賣行きは諸商品の活氣付き來れると共に稍良好となり來りたるの觀なきにあらざるも未だ不振の域を脫せず市内は兎も角地方筋特に鮮人側の需要更に起らず相場は大體に於て變りなく保合居れども未だ内地に於ける處分物根絕せざる模樣にて多少の上騰を示せば是等處分品によりて押へらる、傾きありされど鮮米金物の如き漸次産地相場に準じ行くの氣味あれば今後さしたる變動を見ずして安定相場を現すに至るべしと豫想せられ居れるが如し

穀物市場許可期

全鮮穀物集散主要地より其筋に對し取引市場の許可申請多數提出せらること屢報せる所なるが其後出願總數二十七箇所中許可地は既に決定し目下其の發表に要する順序を踏みつゝあり發表期は近く總督東上せらるゝに付き夫れ以前は六ヶ敷く來月歸任後發表せらるべしと

運賃依然保合

遠洋方面は荷動き一層不活潑となり爲に運賃弱保合にして目先更に反撥の曙光を認め得ざるが故に大型船の繫船は漸々增加に在り而して近海方面は曩頃一時稍活況を呈し若松、横濱間石炭運賃の如き二圓三十錢の成約を見たりしが最近北海道木材及大連豆粕等の出廻りも再び減少し來りたるを以て若松、横濱石炭運賃二圓、若松、伊勢灣、若松上海及室蘭横濱間石炭運賃亦二圓、大連、横濱豆粕十三錢、大連神戸豆粕十一錢見當に下押したる儘依然弱保合を持續しつゝありと

質界不振原因

昨年は質屋の所謂恐怖時代に屬し早くも五月には評價の引下げを行ひ努めて取質を避け居たるにも拘らず入質相當の盛況を呈したり如斯は過渡時期に於ける變態現象とも云ふべきものにして例年の例によるときは五月は質物餘りに多からざるを常とすれども本年は其の減退特に著しきものあるが如し之れが原因に關しては觀察甚だ困難なるものあれども

一、勞銀の低下により收入減少し居れる勞働者も諸工事相當に行はれ居れる爲め働き口に困難を免れざること
二、米價其の他諸物價下落の爲め生活に困難を感ぜざること
三、不景氣永引き金儲め各自浪費を戒め居れること

以上は質屋閑散の主要原因なるが如く加ふるに最近再び評價の引下を行ひたれば遣り繰融通に由りて買換へんとするもの自然質控ふること、なり是等も亦其一原因を爲せるなるべしと云ふものあり因に昨今の質物評價は從來に比し約二割方を低下したるが之を最高位當時に比するときは四掛乃至五掛位のものにして卽ち最高時百圓を貸付けたるものも昨年六七月には四十圓位に引下居たるが綿織物の如き下落豫想の如くならざりし爲昨冬六十圓位までを貸付け居たるも最近更に其の二割見當の引下を行ふに至りたるが如し

店長會議終了

朝鮮殖産銀行の全鮮各地支店長を本店に召集し去る二日以來支店長會議開會六日終了の豫定なりしも諮問附議事項多かりし爲め豫定の如く會議を進むる能はず引續き開會中なりしが愈十一日を以て全部を議了閉會したりと

▲實業俱樂部例會 來る十七日午後六時京城ホテルに於て朝鮮實業俱樂部第十三回例會開催し有賀殖銀頭取黑木殖務課長の經濟講演ある筈

○日銀報況 九日現在左の如し

發行高	一、〇一九、九四四
正貨準備	二、〇一九、九〇〇
發行餘力	一二〇、〇〇〇
保證高	七九、二一一

○京阪金利 十日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	八、〇	六、〇
翌日物	七、〇	五、〇
六十日物	一五、〇〇	一二、〇
手形割引歩合	二四、〇	二三、〇

○鮮銀券日報 十日現在左の如し

發行高	一〇一、三三七、七八七
正貨準備	五三、六七二、三五八
外貨發行限	

金剛砂

東畜の野崎支配人の談によると東京ではゴム靴の需要盛で殊に子供用及び勞働者用として非常な歡迎を受けて居る相な▲魚河岸のイナセな兄サン連はゴム靴を非常に重用する其理由は長時間水仕事をしてもゴム靴なれば沁込まないからだ▲ゴム靴の賣行よき爲め皮製靴の賣行がよくないとの話▲京城の夏物資金は昨今需要旺盛期に入らんとして更に需要がない▲需要のないのが當り前であると銀行業者も觀念して居る▲物價が安くなる餘地はあらうがどの邊で落付くかは一寸問題である▲先づ戰前の五割高位の所で落付くと見るが至當との觀測をする者がある▲此の點から見ても米の前途は向上性を多量に有して居る。

株式（十一日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
鮮銀	引寄	…	…	…	…
同新	引寄	…	…	四四.八〇	…
殖銀	引寄	三三.〇〇	…	三四.〇〇	…
同新	引寄	一六.一〇	…	一六.三〇	…
實銀	引寄	一〇.一〇	…	一〇.二〇	…
商銀	引寄	四八.九〇	…	四九.〇〇	…
同新	引寄	三四.〇〇	…	三四.一〇	…
漢銀	引寄	五八.〇〇	…	五八.一〇	…
同新	引寄	九.五〇	…	九.三〇	…
韓銀	引寄	三三.一〇	…	三三.五〇	…
東拓	引寄	五九.一〇	…	五九.一〇	…
同新	引寄	一七.五〇	…	一七.六〇	…
鮮土	引寄	一一.一〇	…	一一.〇〇	…
京取	引寄	九五.六〇	四.〇〇	九五.九〇	…
仁取	寄	一四八.九〇	…	一四八.四〇	…
朝紡	引寄	一九.六〇	…	一九.八〇	…
滿毛	引寄	一六.三〇	…	一六.三〇	…
京電	引寄	四七.五〇	…	四七.七〇	…
東電	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
滿鐵	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
中鐵	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
殖鐵	引寄	九.〇〇	…	[illegible]	…
朝郵	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝紙	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
電興	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…

乙の部

銘柄		前場		後場	
京信	引寄	三八.〇〇	三七.五〇	三七.〇〇	三七.七〇
安取	引寄	八.〇〇	八.〇〇	八.〇〇	八.〇〇
大新	引寄	一〇〇.〇〇	一〇〇.二〇	一〇〇.五〇	一〇一.一〇
上取	引寄	[illegible]		[illegible]	
新東	引寄	一〇八.〇〇		一〇八.五〇	

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	引寄	高低	高低
鐘新	引寄	低	低
日糖	引寄	低高	低高
大新	引寄	低高	低高
朝紡	引寄	低	低
滿毛	引寄	低	低高
安取	引寄	低高	低高

大阪株式

銘柄	十一日前場寄付	十一日後場大引
大株	三〇三.〇〇	三一三.五〇
同新	一三二.〇〇	一三一.〇〇
郵船	一〇一.一〇	一〇〇.五〇
商船	三九.八〇	…
同新	二三〇.〇〇	二二九.六〇
鐘紡	三〇〇.〇〇	二八九.〇〇
同新	一九四.四〇	一九九.九〇
東紡	一二〇.一〇	一一九.五〇
日糖	一七三.九〇	七三.七〇
上取	…	…

銘柄	十一日前場大引	十一日後場寄付
大株	三〇〇.九〇	三〇一.八〇
同新	一二九.〇〇	一二九.六〇
郵船	一〇三.〇〇	一〇一.〇〇
商船	三一三.〇〇	三一〇.〇〇
同新	三〇一.〇〇	三〇〇.五〇
鐘紡	…	…
同新	二九〇.三〇	二九〇.〇〇
東紡	二九四.〇〇	二九四.九〇
日糖	一九六.〇〇	一九六.〇〇
上取	七三.五〇	七三.七〇

東京現株

銘柄	十一日前場	十一日後場
鮮銀	一二七.二〇	一二七.〇〇
同新	四二.〇〇	四二.〇〇
東拓	五八.〇〇	五七.〇〇
同新	一七.〇〇	一六.五〇
滿鐵	一六.〇〇	一六.〇〇
同新	一二.〇〇	一二.〇〇
殖銀	二五.〇〇	二五.〇〇
同新	一五.八〇	一五.三〇
東株	三〇五.〇〇	三〇五.〇〇
同新	二七.〇〇	二六.五〇
遞取	三五.〇〇	三五.〇〇
滿毛	四八.〇〇	四八.〇〇
朝紡	一五.〇〇	一五.八〇
日紡	九一.〇〇	九一.〇〇

前場は好勢

前日來不勢を辿りし當市場も今朝は内地株の活躍を入れて頗る活氣付き京取は今週六十三圓六十錢と一圓十錢高に寄付跡嬰氣の買進みに八九十錢より四圓臺に擡げ三十錢高値に丁度と引け一圓八十錢高來週は五圓八十錢と一躍二圓八十錢高に寄付き跡高値は買物續かずヤレヤレ筋の賣物多く三十錢と下押せしが此の邊は無礙にも崩れず再び五圓臺に持直して二三十錢と伸び五圓摑み合大引四圓八十錢と打止め一圓八十錢方反撥東拓は一朱拂配當の京信の氣分を持ち再株一圓高京信は京取高の反映に今週七十錢高の三十七圓七十錢と寄り跡七圓五十錢を高値に七圓十錢と引け來週八圓ドタに寄り七圓四十錢と引け一圓三十錢方高く大新は再び内地の百圓拔を移して今週百圓ドタ來週百圓二十錢に寄り五十錢高値に百圓丁度と引け一圓二十錢高を示した

後場は頓挫

後場の京取は戾り待ちの賣物に伸び惱みの商狀となり今週三圓九十錢を寄り五十錢を安値に九十錢と引け十錢安來週四圓四十錢と寄り七十錢を高値に五十錢を引け三十錢安京信は今週六圓九十錢を寄り六十錢を安値に八十錢と引け七十錢安來週七圓四十錢に寄り七圓丁度と引け七十錢安を告げたが内地物は依然好勢を持し大新今週六十錢高來週一圓六十錢高を示せり

京取引返す

越南三日何となくダレ氣味を呈した京取は今朝大新百圓拔き鐘紡三百圓臺といふ好調を眺めて俄かに元氣回復し短期週間を通じて一圓四五十錢迄の保合相場に厭氣がさして居たる十錢の高値に寄付いたが戾りは前日の手筋のヤレヤレ賣りに壓迫され四八十錢と引けた短期取引の悲觀に今にも五十圓摑み迄の大暴落があるかと氣預けで俄かに元氣を昏まへあれば直ちに上向かんとする相場足を眺めては此の上突込みて賣りもならず去りとて内地高を好感し買付かれたものは内地の氣崩れも又反映するものと見られ此際急況の好勢が持續するや否や疑問に屬するのみならず強材料といふ材料は殆んど云ひ盡された昨今俄かに飛付きもならぬとの警戒心は自然手合高の減少となり相場は機まさる觀あるが好調なり眼先若し内地にして更に出直り相場となり鐘紡三百二三十圓大新百十二三十圓といふ活躍を演ずるものとすれば其時こそ京取も亦其の目標とせる七十圓拔きを演ずる時機ならんとせらる

東拓小締り

東拓は一割配當決定に買物を喚び舊株五十九圓十錢と一圓方引締り新株亦十七圓五十錢と小緩かりを呈した

短期取引

前場 短期も内地の好勢を入れて市況稍引立ち京取は二圓五十錢と寄り跡ずりずりと引締め三圓臺を上拔き二の足の廻り三圓九十錢と付けしが大引六十錢め十錢高鐘新は正穗は大阪直き九十九圓九十錢せず大新は大阪直き九十九圓九十錢を入れしが定期の百圓拔きを眺め買氣强く百一圓と寄り小彌み一圓待ちの利喰に十錢と打止む朝紡出來不申滿毛十六圓十錢より二十錢と引けて氣强く安取八圓丁度と保合へり

後場 京取三圓九十錢八九十錢より七十錢寄り引け大新は内地の横臍に百圓五十錢と五十錢高向き朝紡十九圓六十錢滿毛十六圓十錢と變らず

日步 京取四十錢 鐘新二十錢 大新二十錢 滿毛二十五錢 朝紡二十錢 安取二十錢

出來高 二千八百六十枚 累計六千八百七十枚

主要株步み値段

前場

京取（今）六三、六〇　八〇　九〇
　（來）六五、八〇　四〇　五、〇〇　一〇　五
京信（今）三七、二〇　七、〇〇　七、〇〇　六
　（來）三八、〇〇　五〇
大新（今）一〇〇、〇〇　一〇〇、二〇　三〇
　（來）一〇一、〇〇

後場

京取（今）六三、九〇　七〇　九〇
　（來）六四、四〇　五〇　七〇
京信（今）三六、九〇　七、〇〇　六〇
　（來）三七、四〇　七、〇〇
大新（今）一〇〇、五〇　二〇　一〇一、一〇

出來高 甲 三千六百七十枚　乙 八十五萬八千四百九十枚
累計 甲 七千十枚　乙 二十四萬六千百七十枚

北濱だより

月初よりの不勢で月末に買附いた手口も大半は振り落されたのであるが大體が警戒氣分が嚴重であつた丈けに買附かれんとするものは云ふものゝ其の分量が多くないから從つて投げて出づる分量も少なく早くも投げの一段落を告げたかに此の機なる所の鐘紡の捨頭を見るに至つたので一般の人氣も尙ほ鐘紡に集注して居るので今一段の活氣が認められて居るが兎に角現物界に於ては日に一二種の特殊高を告げて居るものがあるのは警戒を加へながらも物色して買はんとする人氣が到るところで安株ものがあるは金が樂であるからとさへ云ふものもあるが然し全然買氣が無いといふ譯では無いから鐘紡のみの獨特といふのでなく大物の大株大新にも人氣が移つて來るものであらうと思はれるが兎に角月初からの高潮な呈するものと認めて居る

株界片々

立會の取引所時に短期の取引が氣早ぐにならなかった…上場株は悉く短期取引場に廻すべきだと云ふ議論が出て居る▲短期取引の緊急取締が今日仁川から來たから必要▲短期取引の緊急取締が居るといふことは喧しく云はれて居るが近頃仁川の短期取引が繁昌するが故に取締が必要と云ふのでなく▲取引所としても放つて置けない、ふの理屈は立たぬ而も此際人心の安定を圖る爲め取締らぬとか取締るとか市場取締りは其の商行爲は決して違法でないとの聲が高いが現在京取の說明した處は早過ぎだ

兜町だより

稍や買込まれた形跡があつた丈けに利喰急ぎの鐘紡の四五圓高を筆頭に諸株概ね引返したが何處やら商内は依然一つ好機を見出ださうとして居る▲何紡が細絲高に依る機運の見えない鐘紡は…

米況（十一日）

仁川期米　前場昂騰

昨後場阪地の小締りに二十二圓七十の高値止めを演じたる搜先引跡氣配の高移りに今朝は從小口の買氣を刺戟して當出來ず中二十一圓八十九錢先二十二圓七十八錢と何れも七八十高に寄付きたり

▲第二節 當出來ざるも大阪寄付二十七圓九十七錢と小高く三節更に八十四錢の漸騰を移せしかば中九十二錢より小口の手詰めに一錢と小廿よりしも押目は小口の崩れに五錢と騰り先八十六錢に始め更に七錢と躍進せしが一般が小相場視の折捌丈けに戾り賣り旺盛に八十錢と押し六錢と押目待ちの買に支へられて引

▲第三節 當中出來ざるも先は小口の手詰めに新規の賣物も添へて伸力が殺がれ八十五錢より八十錢と下押しに引

▲第四節 當出來ざるも大阪跡二十四の高嘛に中九十五錢先八十錢より⊕⊝の買ひに丸北又丸⊕其外人氣賦上げ七錢と强硬裡に九錢と新高値に賣藏ひを消化して引

▲第五節 當中出來ず先八十六錢と始めしも阪地の小廿き移りに二錢と押して伸惱みに引

▲第六節 當出來ず九十四錢先大阪二十盛の嘛に八十八錢と上寄せしも跡小廿き移りに忽ち八十錢と押し二錢と氣鈍く大引せり

後場氣乘薄

▲第一節 大阪前止め十六錢後寄十八錢にて當出來ず中二十一圓九一錢先二十二圓七十八錢と四丁安に寄付

▲第二節 當中出來ず先七十七錢の寄止め

▲第三節 當出來ず中九十錢先七十八錢の寄止め

▲第四節 先七十八錢より九錢と擡げへ錢と焦付に引公定七十八錢

▲第五節 當出來ず中九十錢七十六錢より八錢引公定七十七錢

四月二十五日より
大豆定期取引開始
七月限より取扱
仁川 (福) 小林仲買店

定期大豆　反動押し

昨後場小口手詰めに割高思ひの新規賣りを喚起して十四圓六十錢より五十八錢と小弛みに打止め現物又た伸惱み姿の搜先にて今朝は益買氣閑散し立會へは卅九錢と十九丁の下放れに寄付き更に五錢とダレしも押目は期米の强硬に買氣を刺戟して九錢と寄値に引返して引

▲第二節 各地入電は元山十四圓三十五錢群山十一圓七十錢大邱十二圓二十錢の躍の小高移りに十四圓四十錢の騰移りを受けて買人の氣乘薄に三十八錢と氣强く始めしも押し頭氣一派の買進みに四十錢と返して大引せり

寄付	一四三九	止め	一四四〇
高値	一四四〇	安値	一四三五
公定 二節	一四三八	一節	一四四〇
銀入値段	一四四一		
取組高	三千六百石		
出來高	七千百石		

期米雜觀

無味乾燥の保合相場の折柄で今日此頃は何處の仲買店に行つても非常な好氣にあつて立會の鐘が鳴つても相場だつて益々動くに動かれなく明けても暮れても十三圓二十錢處なるのが當然だと云ふて豆助の如く寄りより外に出なかつたと云ふ相場が躍上げの十四圓七十錢まで一足飛びに跳上げて米助だつて何時目を醒ましてる樣な事になるのだから臆眠を貪つて居る米助だつて何時目を醒まして飛出するかも知れないから中々油斷はならない▲油斷が出來ないと云へば豆助の突飛高に吃驚した地方筋から滿洲大豆の代用格付けの模樣な取引所や仲買店へ問合せて來る向が非常に多くなつたとか▲ない物買ひに熱狂して餘り高値を掴むと嫁入り口もなくならぬから滿洲産で横面を叩かれた上心中せねばならぬかも知れないとは豆助許買方も自重すべき値頃であるのみか米助は内地と朝鮮の事情さへ探つて置ければ其れで事は足るが豆助の方はモ一つ鍵盤の嚴い滿洲に迄眼を注がなければならないので此方面の事情に疎い人は結局泥田に突落される樣な目に遇ふだらう

底意强調

相場の伸惱みを眺めつゝある弱氣は勿論マバラの提灯筋迄か盛んに戾賣りの態度に出でんとするより阪地の高移りにも上足添はず動もすれば胴を擴大して一叩きせんかの形勢あり又た時には先限の帰掛を試みんとする向きも何樣正米は値頃買狙ひの浮腰米豐富の折柄にて兎角當中の伸力を壓せられ自然買方一派も持久を餘儀なくせられつゝあるが如し併し阪地の一頭硬は强ち西山一派の買進みによる一時的現象とのみ速斷し難き處ありて玆尺進寸退の步調を以て新値に一歩を進むるに至りしが如き矢張大勢が上げの機運に向ひ來りしものか兎に角眼先の理窟に拘泥して人氣が其ひに向き居れる丈地場は益上足を贊成となり結局買方自身が相場の上足を助成しつゝあるやの觀なきにあらず

戾賣旺盛

場付きの形勢は步調頗る堅實なる處ありて動もすれば三圓の關門を突破せんかの氣合みあり故に雖何樣人氣が小相場視せる丈戾りは兎角賣物續みが買ひに仲力を壓縮せられつゝあるが併し買方有力者としては何處までも押目買を敢行せんとする意氣込なれば眼先此の種の賣人氣一巡の機先阪地人氣の買募ひに前高値を上廻る事あらんか地場二流筋が對抗して新進銳の氣が狙ひ居れる丈或は興味ある轉換の機運を開くやも測り難し

賣買差引殘

賣方 ⊕一、七〇〇　▲カ一、五〇〇　▲金四〇〇　▲⑦五〇〇　▲又丸二、五〇〇　○▲九北三、二〇〇　⊕二、四〇〇　▲⑦七〇〇
買方 一、〇〇〇　○▲⊕三〇〇　▲⊕一、〇〇〇　▲入市八〇〇　▲三引一〇〇　▲⊕五〇〇　▲翠七〇〇　▲和四〇〇　▲日〇〇

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話 六五〇番 三五五番
…有價證券現物賣買…

仁川米豆取引所仲買人
(金) 布井仲買店
電話 二六四番

仁川期米相場

	十一日前場	十日後場
寄付	二二、七八	二二、七〇
止値	二二、八二	二二、七五
高値	二二、八八	二二、七〇
安値	二二、七八	二二、六五
前場公定値		▲後場公定値
一節	二二、七八	二二、六九
二節	二二、八四	二二、六八
三節	二二、八二	二二、六六
四節	二二、八五	二二、六七
五節	二二、八四	二二、六五
六節	二二、八三	二二、六八

報段入 當限 中限 先限
現在取組 當限 中限 先限
出來高 四萬五千石
累計 四百〇二萬三千五百石

京城正米市場

定期の强調と各地の騰がりに人氣幾分高含みなるも値頃には相當賣物多く且つ内地内米注文杜絕の爲め各精米筋共强き賣腰を持し高値を追はず玆相場は上下何れにも動かれ難き狀態にて三等合格二十一圓二十錢改良種十九圓二十錢在來種五錢三厘の持合ひを呈し居れり眼先内地注文込まば兎に角左もなき限り倘當分は現狀維持の外なかるべし

大豆

昨日來行惱へ見込り狀態の一部手口の買進み絕へず今朝は却つて小締り模樣にて前日の狀態を保ち居り前中より出來値は期米の頃に拘はらず十錢高にて出來せり其他は前日よりも上に買注文込み來る模樣にて跡仁川も何分滿洲産が建問題の餘波を受けて其後再び移出見込り姿の產地需要口は自然朝鮮產に室を向け漸次利高賣を餘儀なくせらるゝ形勢なり

小麥

其後府内持越品の氣配は頗る堅調にて市況を示し上物十八圓…五十錢高…徐々に引締りつゝあり

内地正米强し

内地正米は各地一齊小締り模樣にて今朝入電は下の如し
東京二十錢
大阪十錢高を報せり

仁川正米

期米の强硬と雜穀の引締りにて手持筋賣惜り今朝は人氣幾分强返し三等合格廿一圓三四十錢地場並米二十錢十錢籾六錢三四厘見當の唱へつゝあるも買應ずる者少なく一面以上の高値に飛付手筋もなければ結局高持合ひといふ處なり

群山正米

大豆は各地の人氣强き爲め今朝は長當十四圓六十錢白川十四圓二十錢水原三等十四圓三十錢平澤十四圓二十錢唱へなるも品薄唱への折柄拔丈取引閑散を呈せり

大邱正米

五月末限二十一圓四十六錢六月中限二十一圓六十九錢現物持合（十一日）
六月中限廿一圓九十錢六月末限廿二圓より十錢現物廿圓九十錢（十一日）

東京期米

	十一日前場先限	十一日後場先限
寄付	二七、八九	二八、一五
二節	八九	一〇
三節	八、一〇	一四
四節	一六	二〇
五節	二〇	二二
六節	二四	一四

大阪期米

	十一日前場	十一日後場
當寄	二七、一八	二七、二六
止め	二七、二八	二七、二四
中寄	二七、五九	二七、六六
止め	二七、六八	二七、六一

兵庫期米

	十一日前場	十一日後場
當寄	二七、一八	二七、二六
止め	二七、二八	二七、二四
中寄	二七、五九	二七、六六
止め	二七、六八	二七、六一
先寄	二八、〇四	二八、一六
二節	二八、一〇	二八、一八
三節	二八、一四	二八、一九
四節	二八、〇九	二八、一五
五節	二八、一二	二八、一五
六節	二八、一〇	二八、一四
七節	二八、〇七	二八、一一
八節	二八、〇九	…
九節	二八、〇九	…
止め	二八、〇六	…

下關期米

	十一日前場	十一日後場
寄付	二七、九四	二七、九八
止め	二七、九九	二七、九八

各地期米

	十一日前場 寄付	止め	十一日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	二六、三〇	二六、三七	二六、三九	二六、三三

○十日後場止め

東京	二七、八六	大阪	二七、八五
兵庫	二七、八六	下關	二六、二〇
桑名	二七、六五	名古屋	二八、一五
熊本	二六、二〇	金澤	二三、七七

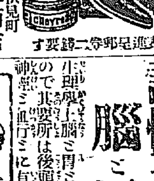
大阪三品

四十番手綿絲 倫敦電報綿相場三十五片八分の一 米棉

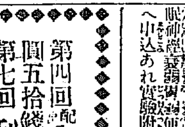
	十一日前場寄付	前場大引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

	十一日後場寄付	後場大引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

安東取引所仲買人
原田株式店
安東縣市通
電話八七四番 八六番 二七〇番

御召工合良き靴 種々

東京芝區櫻田伏見町
內田靴艷商店
電話新一四一・振東一公二七
定價表進呈郵券二錢要す

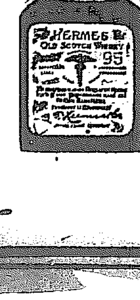
合服地各種荷揃
平壤旭町
丁子屋洋服店
電話長二七番
振替京城三五二二

最上醬油
龍
キッコーリウ

醸造元 日本醬油株式會社

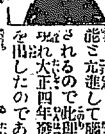
平壤土産
八景菓子
其他色々
平壤南門町
秋鹿菓子店
電話五四四番

貴金屬製作
時計眼鏡
仁川本町
糸岐商店
電話三七〇
振替京城七二一番

往診 自午前八時 至午後十二時 花柳病は特に夜間診察
宅診（午後一時以後）
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）
壬生醫院 電話二一六番
入院隨意
略痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず

スメルヘ
ーキスヰウ
吾嗜好界に最も古き歷史ある
オールドスカッチ
ヘルメス


代理店
祭原商店
大阪市東區安土町二丁目

記憶力を增進し腦と胃腸が無藥で治る

生理學上腦と胃とは迷走神經に依て極めて密接の連絡があるもので其要所は後頭部にあるから此急所へ適當な機械を應用して神經と血行とに有利なる作用を與へたならば人身固有の自然療能を亢進して腦病と胃腸病が同時に快癒されるので此理論が胃腸調整器となつて現れ大正四年發賣以來多數の實驗全治者を出したのである本器は誰にでも手輕く使用され一寸後頭部に裝置すれば胃部を除き便秘を通じ頭がよく氣分忽ち爽快となり永年苦しんだ胃腸病腦病でさへも速かに全快し而も藥は一切要らぬ頗る經濟的のものであるから腦病不眠神經衰弱胃腸便秘で困る方は今スグ京城日報で見たと申し込あれ實驗附說明書を進呈す
東京芝區愛宕下四丁目
奧居製作所

第四回配分配金 大正十年一月 預けられた方百圓に付拾九圓五拾錢
第七回利益配當責任保證預 開始
總額二十萬圓限り（現金にても申受けます）
メ切期日は無之候へ共總額に達し次第直にメ切可申候
勸業債券公債 額面百圓に付三ヶ月間配當責任十五圓以上とす
大正八年以來從來特種株を撰み責任賣買を爲し好評を以て迎へられ其信用は各位の間知の處なり今回各位の御希望に依り左記債券を左の條件で預りを配當を可仕候
特に株券にても御相談に應ず但一口金額百圓以上（百圓以下は御斷申上候）希望者は現品書留で送られよ
大阪市北區曾根崎町十八（株式責任）石井正忠商店
電話北長五八九、六三七、三六一 振替口座大阪五六二〇
東京支店 東京市本郷區台町三十九 電話小石川一九二、二九九 振替口座東京五五六〇八
神戸支店 神戸市上筒井通十四 電話三一六九六振
廣島支店 廣島市天神町四十八 電話長一九八四番
伏見出張所 京都市外伏見新町通大手筋 電話伏見七七四振替口座大阪八一五二
支店出張所共本店同樣に候間御附近の方は支店出張所に御相談被下度候

警告 御申込は其店舗の信用と店主の人格とを充分御取調が緊要と存候玉石混淆なき樣願上候
相談役 男爵 林忠一

各國時計及高價貴金屬品製作寶石商
類販賣
時限確實品質本位技術精美
地方御注文ハ迅速ニ郵送可仕候
平壤大和町十一
福田商店
店主 有村要五郎

曙

德田秋聲 作 近藤紫雲 畫

新、生活(7) 第一四二回

やがて暇を告げて歸つて行く白井を、絢子は送つて、自分も門の外へ出た。

『では、お寢みなさい』さう言つて別れて行く白井を、絢子は其の足音が横町へ遠ざかるまでそこに立つてゐた。

澄み渡つた空に冬の月が冴えて、地上には蒼い深い朧が立ち籠てゐた。しかし、空氣は比較的暖かで、まだ何だか語り足りないやうな氣がしてゐた絢子は、白井の後を追ふて、彼と一緒に此の清い月明の下を何處までも彷徨ふて見たいやうな思ひがした。

『すつかり冬になつて了ひましたな』空を仰ぎながら、つい今しがたさう言つた白井の言葉を思ひ出した。

『何こいふ良い夜なんでございませうね』夜の色の深い四下を見廻しながら、まだ興奮の醒きを味はうやうに、自分が答へたことも直胸に浮んだ『かうして世間を離れてをりますと、懷しうございますわ』別に何ふ氣ではなかつたが、つい自分はさう言つた。すると、白井は、

『世間を離れたなんて言ふと、ひどく人間離れがしたやうに聞えますね』と笑つて『しかし、今までのあなたの生活から見ると、此頃はそんな氣がするかも知れませんな』

『住居が狹いだけでも、何となく氣樂でございますわ』

『はゝゝ、まあ、それあさうですね。人間は結句その方が幸福でせうね』

『ほゝゝ、貧乏人の負け惜みですわ』

そんなことを二人は別れ際に言つて、名殘惜けに今夜の別れを告げたのであつた。

『奥さま、門を閉めませうですか?』さう門のところに來て言つた女中の聲に、ハッとして絢子は吾れに返つたのだつた。

『ほゝゝ、私ぼんやりしてゐたわ。餘り月が好いもんだから』言ひ譯らしくさう言つて、絢子はつと返つて來て『さあさ、寢みませう。ぢや頼みますよ』と女中に吩付けて家へ入つた。

彼女は母親の部屋の方へ行つて、些つと覗いて見てから、座敷へ還つて來た。下は女中部屋を除いて、三室しかないので彼女は大抵座敷に寢ることにしてゐた。

『お床をのべませうでございますか』そこらの戸締りをして來た女中が、入口に手をついた。

『可いわ、私がするから。眠かつたでせう。遲くまで起しておいてね……』

『いゝえ』と、女中は行儀よく立つて、押入から絢子の夜具を卸して、それをそこへのべた。

絢子は獨り淋しく奥に寢てゐる井や、座敷に敷かれた自分の冷たい寢床などを見ると、何だか淋しい頼りない氣持になつて、それがそこに置かれた立派なピアノのために、一層妙な氣がした。

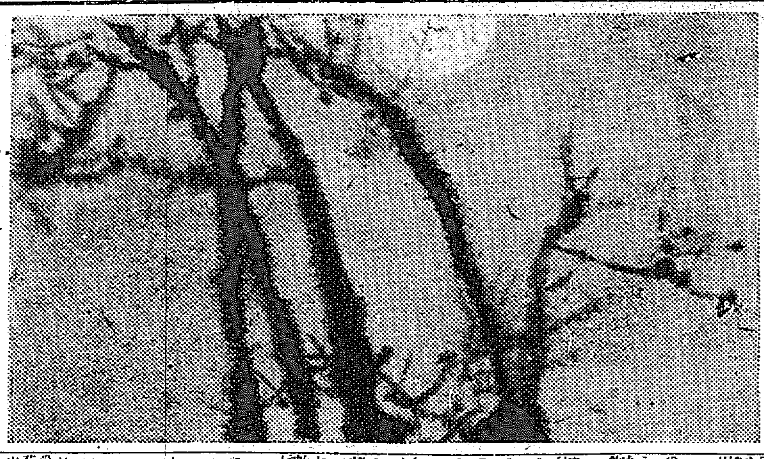
絢子は展衛の洋行中に、與さ一氏との間に起つた秘密の事件以來、烏家にゐるうちも絶ねて樂器に指を觸れたことはなかつたのであるが、今かうして自分の新しい部屋へ移して見ると、其時の忌はしい光景があり〳〵と目に浮かぶと同時に、獨りその秘密を知つてゐる樂器が、何こなく懷しく思へてならなかつた。

そして、それと共に、何か自分の『靈』でも入つてゐるやうな其の樂器を、白井の應接室か書齋に飾つて置くのが、今の自分の心持に一番適したことのやうに思はれた。

『近いうちに、ピアノをあの方のお家へ持ち込むことにしませう』そんなことを考へながら、絢子は獨り冷たい枕に就いた。

いろ〳〵のことが彼女の胸に往來した。結婚前の若い時のこと、離縁にあつた現在の自分が、その頃の自分であつたらといふこと、若し白井と結婚した自分のことなど……

『ほんとに然うだつたら――』與中に興奮したやうな彼女の頭腦には、そのことがあり〳〵と幻想的に浮んで來た。そして、それが容易に消ねないで、彼女の神經を益々昂ぶらせた。



パン 神戸屋 電話二一〇五

産科 婦人科 二宮醫院 京城龍山 醫學士 二宮亮吉 電話二二〇

五の日十の日會句

○ 浮碧 樓
旅のはじめの樹間の夏蜜柑が明るい
見てゐる庭の隅の蜆蝶を主なしたり
○ 不考郎
芍藥の一本質の夜を無駄にせず
山吹たうがれのさぎれ〳〵の言葉
○ 眞 敏
桑のやわ葉顔に觸れたるみだら
ずん暮くなり蝿叔す明るさにゐる
物買たねず棚からぬけて來て覗く
荷さぼしくなり夜の食卓の父母
半身の利かない叔父へ旭に向ひ座し
ゐたり
○ 拔 柳
ひる休の種芋の白い芽なみさき
種芋の白い芽の尖りれもごろに植ゑて
○ 島 堂
泥足で種芋がころがる畠掘つほい
路の薬ぐもり頬白が鳴きに來た
苗代田の畔にしやがんで老いた百姓
山吹のこの山の家の昔らなし
職場女が勘定日の山吹の八重

川 柳 劍花坊選

一五、八、鶯梁津披柳居小集

『姑』
○ 金州 啞 氣 郎
姑は夫婦喧嘩に油斷せず
姑の昔話に嫁は泣き
先の無い私が出ればいゝと云ひ
○ 慶北 熊 毛 坊
系嫡の長いを姑不服めき
赤兒を見て息子に似ると姑云ひ
出戻りに學歴のあるや悲しさ
先の嫁は好い人だつたと姑
年に不足が無い、姑の死を詫し
小姑と姑と彼岸寺へ行き

新刊紹介

販物は關する紹介に總て本社調査部宛の事

▲芦生活（五月號） かくれたる英雄三宅雄二郎人類の進路に永遠の燈明な點ぜよ鈴木梅四郎原加藤巡命判斷後山道人其他（四十錢東京京橋區出雲町共社）

▲自然人工蜂王發成法（野々垣淳一氏著）養蜂の盛衰は群の強弱にあり群の榮枯は蜂王の良否にあるが蜂王は一群中只一個に限られて若し蜂王にして衰弱老死せんか数萬の群は滅却の悲慘事を免かれぬ本書は此の缺點を補ふべく自然と人工と加工により健全多産の良王を發育する方法を理論と實際とに依つて何人にも解り易く説きしもの（一圓五十錢愛知縣中島郡奥町養蜂界社）

▲不老長壽法 如何にせば長壽し得るか、長壽は果して何に起因するや、佛教より見たる長壽法、スタイナハ博士の若返り法解説、ウォロノフ博士の老衰者若返り法其他（壹圓五十錢東京大手町一大日本私立衛生會）

オキシヘーラー 磁氣應用酸素療器 説明書進呈 獎勵會朝鮮本部 京城北米倉町

讀ちる

▲京城郵便局 郵便局長より 南大門行の電車（第一二九號に五月三日午後十時頃乘車せし乘客は南大門驛前に到着する迄乘車券を發せず下車に際し二人分貨金十錢を支拂ひ南大門驛前に到着する迄乘車券を ... 銅貨を受け取り共の儘鞄の中に放り込み知らぬ顔の半兵衛さんを極め込んだ車掌さん御改めませぬと主任に告げますよ（村田生）▲國民中學會小三十回講義錄第七號より第十號まで御願り受け度いのですが代金は差上げますから御一報願ひ升（海州生）▲私等夫婦者なれ共家がなくて誠に困り居りますが、どちら様かお貸い家で暫借して下さる御方はございませんか何卒御願申上ます主人は銀行につさめて居りますなるべくなれば旭町か南米倉町方面のしづかな處なのぞみます（夫婦者）▲私は貴紙の希望に應じ文藝欄として紙面の一部を御開放になつたのは誠に結構な事で大いに喜んで居ます作家志望者の一人ですが近頃は論文の募集が無い様ですが錯誤には論文も募集されては如何ですか序に論文も募集されては如何ですか許容下されば早刻私も一論文を投書しようと思ひます夫れから短歌は自分隨意の雑詠は採つて頂けませんか御手數乍ら右二件併せて紙上で御答へ願ひ度う存じます（文學者）▲論文は採りません短歌は題隨意です（係）

第七回聯珠檢勝案 『七賢八』正解 正解第一案

△十八『い』ならば廿二ろ十八（第一案參照）△十八『は』ならば後十八廿一廿三『いに』の四追勝あれど黑珠六となる四つとて勝には『ろ』十八廿三

正解者多數に付抽選の結果左の五名に景品を呈す一等、京城明治町一ノ四二河海堂印舖八谷西南元山壽町一丁目鶴居方中島辰一黃海道蝦雲鐵山松島端雄京城本町一ノ三小原平吉仁川本町三丁目岡本成巧舘內小山喬秀

十圓もした新機高貴織 タッタ三圓五十錢

東京市日本橋區本石町一丁目タッタ店にて當出中の新服問屋貯行から出た新機高貴織は柄風最も新しく進歩的で強く色も保險の上等品又染色も保險の上等品物にて一見本高貴の十七八圓もの物に負けぬ逸品也御用立又贈答品の處分品なれば極度の格安値にて申込ければ一反タッタ四圓五十錢乙號タッタ三圓五十錢にて投げ賣りす但反數に限りあり賣切れぬ内今直に男女別年齢を記しハガキにて申込めば柄風親切に見計らひ郵送して引替にて送る由

夏衣特賣 織元から ハガキ一枚で 格安な着物が 着られる

本年の夏衣は原料工業以來の事法で以て最も多數の高物を安き値に出して今同際に確實と始めたら織物なる品に比較する非常な格安品を置きにて賣出すが際に以上の確なる今回は安き品の比際に此の格安品を家庭に於て御經濟上非常の好機を期われ

◆有利な物の一反にて
入如何に品質は確實にあるか
絹伊勢崎銘仙 一反五圓五十錢
糸織銘仙 八圓五十錢
節絹銘仙 九圓
別大島紬 六圓五十錢
斬新流行銘仙 八圓五十錢
新銘仙弍折 四圓五十錢
純絹銘仙 四圓弍十錢
賞但し千銘仙反地 一圓拾三圓五〇錢均一
◆縮緬兵兒帶
（純絹大巾） 四圓五十錢
（並用大巾） 三圓弍十錢
（絞り大巾） 二圓八十錢
男女別年齡を記し申込次第引換
小包でお送る但しお氣に召さぬものは御取換又は返金の留めに應ず

栃木縣足利市 合同織物販賣所 振替東京四[illegible]四七番

玉突 歐米新式臺 全部新調 開業
南大門五丁目 御成倶樂部

東京三金の靴

ボックス革特製長靴 一尺六寸上り 拾七圓
同皮裏特製 二十二圓

ボックス革編上
一號 二十圓五十錢
二號 二十一圓五十錢
三號 二十二圓五十錢
四號 九圓五十錢
五號 九圓五十錢

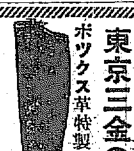
ボックス革短靴
一號 六圓五十錢
二號 七圓五十錢
三號 八圓五十錢
四號 八圓五十錢
五號 九圓五十錢

ボックス深ゴム
一號 六圓五十錢
二號 七圓五十錢
三號 八圓五十錢
四號 九圓五十錢
五號 十圓五十錢

御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候

目錄寸法用紙要二錢
郵貨御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ可申候

東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝六五九〇 振替東京一七一三六



資本金六百五拾萬圓 積立金操越金百五拾三萬圓（電話一、九五六番）

株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話四二〇番・九五八番・九五七番 振替貯金口座京城八一〇番

同 龍山支店 京城府漢江通 振替口座拾參番 電話五八〇番

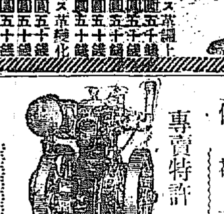
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話二八番

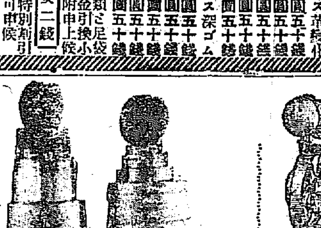
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

擴張廣告

謹啓益々御清榮ノ段奉賀候然ルニ是迄工場ハ專ラ機械工作ノミニ從事致シ居處今般諸業務擴張致シ販賣外ニ販賣部ヲ設ケ諸機械並ニ諸材料ノ販賣及買ニ致候尚大阪山岡發動機作所大阪江原調帯製造所ト朝鮮一手販賣契約致シ可申候品ニ對シテハ特ニ御便宜ノ御取引ナシ可申候付テハ何卒一層ノ御引立御用命ノ程伏シテ奉願候
敬具

專賣特許
山岡發動機工作所製ヤンマー石油發動機ハ石油機關界ニ一大革命ヲ揚グタル最新發明品ニシテ模擬用トシテ理想的機關ナル事ヲ斷言ス（型錄說明書御申越次第送付ス）





安價ニシテ耐久力ノ勝レタルハ江原ゴムベルトノ特色ナリ

小河原鐵工所改名 京城府黄金町三丁目一八 朝鮮暖房商會 會主 小河原吉平 電話一九三番 振替京城八九六番 電略（キ）

良藥口に苦し

甘い葡萄酒の一杯よりも苦くとも津村人參三鞭酒の一杯を召せ
經濟にして効果數倍 即一擧兩得

京城府 津村兄弟商會 振替京城一三九五 電話一〇八四番 電略（ツ）又は（ツム） 電話一八七〇番

桃から生れた桃太郎さん

弱い子供を桃から生れた桃太郎さんの様に丈夫にしたいのは誰しも冀ふ所であります。

お子供さんが病氣でしたら、子供の服む様に配合してある小供のおクスリをお薦めなさい。

定價（小 廿錢・大 五拾錢）　一小一組拾入・一日四錢

ホシ小兒風藥
ホシ小兒袪痰藥
ホシ小兒胃腸藥
ホシ小兒下痢止
ホシ小兒下劑
ホシ小兒疳の藥
ホシ小兒虫下し

東京 星製藥株式會社

淋新藥ゴノサルビン

淋疾内服劑として未だ白檀油を凌駕する製品なしと雖も胃障害を起こすの缺點あり然るにゴノサルビンは其効力白檀油に劣らざるのみならず臭氣少なく且つ胃障害を見ざるを以て淋疾治療上缺く可からざる良劑として盛んに應用せらる

二十五球入 圓 三十球入 五十球入 百球入

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
製造元 大阪市外中津町 三友合名會社
（全國知名藥店に販賣す）

新夫婦の結ぶの神は

美乳

見合の時にも新婚の旅にも家庭の人となつても朝夕缺さず美乳の一滴愛の一滴

主人は…美乳！
夫人は…純白美乳！

心からの愛の生活 生地からの白色美

少くとも美しいふのを望まるゝ方でありましたら婦人も男子も共に此の日本に初めて出來た美白乳『美乳』を缺かす譯には參りません、婦人は朝夕洗面のあと湯上りに美乳一滴づゝ常用するに伴れて生地から白色美人となり男子は髭剃のあとに用ゐて剃刀かぶれを忘れ且つ好男子となります！

本舖 矢野芳香園

(160)

日本郵船出帆

共同汽船出帆

尼崎汽船出帆

東光商會汽船出帆

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆